

衆議院議員選舉法 別表(德島、香川、愛媛、高知、福岡)

高知縣	第三區				第二區				第一區				
安藝郡	高知市	南宇和郡	北宇和郡	東宇和郡	西宇和郡	宇摩郡	新居郡	周桑郡	越智郡	今治市	喜多郡	上浮穴郡	伊豫郡
正一人	正三人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人

福岡縣	第一區				第二區			第一區						
八幡市	若松市	糸島郡	早良郡	筑紫郡	朝倉郡	宗像郡	糟屋郡	福岡市	幡多郡	高岡郡	吾川郡	土佐郡	長岡郡	香美郡
正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人

二八三

德島縣	第二區				第一區				第二區				
麻植郡	阿波郡	板野郡	名西部郡	海賀郡	那賀郡	勝浦郡	名東郡	德島市	東牟婁郡	西牟婁郡	日高郡	有田郡	伊那郡
正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人

愛媛縣	第二區				第一區			香川縣				
溫泉郡	松山郡	三豐郡	仲多度郡	綾歌郡	丸龜市	香川郡	小豆郡	木田郡	大川郡	高松市	三好郡	美馬郡
正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人	正一人

一八二

衆議院議員選舉法別表(大分、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島)

第一區	熊本縣	第二區	第一區	佐賀縣	一字
					佐賀市
熊本市	熊本市	東松浦郡	小三城郡	佐賀市	佐賀市
熊本市	熊本市	西松浦郡	三養基郡	佐賀市	佐賀市
熊本市	熊本市	藤津郡	三養基郡	佐賀市	佐賀市
熊本市	熊本市	三	三	佐賀市	佐賀市
五人		三人	三人	佐賀市	佐賀市

第一區	鹿兒島縣	宮崎縣	第二區	鹿兒島縣	阿蘇郡
					鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	宇土郡	鹿兒島市	鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	益城郡	鹿兒島市	鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	益城郡	鹿兒島市	鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	八代郡	鹿兒島市	鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	八代郡	鹿兒島市	鹿兒島市
鹿兒島市	鹿兒島市	鹿兒島市	八代郡	鹿兒島市	鹿兒島市
五人		五人	五人	鹿兒島市	鹿兒島市

一八五

第四區	第三區	第二區	嘉穗郡
			遠賀市
嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡
嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡
嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡
嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡
嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡	嘉穗郡
四人	五人	五人	嘉穗郡

第二區	第一區	大分縣	筑前郡
			京都市
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
筑前郡	筑前郡	筑前郡	筑前郡
三人	四人	筑前郡	筑前郡

一八四

第一區	北海道	札幌市	小樽市	石狩支廳管内	後志支廳管内	四人		
						四人		
第三區	沖繩縣	大島島廳管内	肝屬郡				三人	
						三人		
第二區	熊本	日置郡	薩摩郡	出水郡	伊佐郡	始良郡	贈啖郡	四人
								四人

第五區	本表ハ十年間ハ之ヲ更正セス	網走支廳管内	根室支廳管内	釧路國支廳管内	河西支廳管内	釧路市	浦河支廳管内	膽振支廳管内	空知支廳管内	室蘭市	渡島支廳管内	檜山支廳管内	函館市	留萌支廳管内	宗谷支廳管内	上川支廳管内	旭川市	五人
第四區																	五人	
第三區																	三人	
第二區																	四人	

○衆議院議員選舉法施行令

(大正十五年勅令第三號、改正一五年第二三
八號昭和三年第二六四號九年第三二五號)

第一章 選舉區、選舉權及被選舉權

第一條 衆議院議員選舉法ノ別表ニ掲クル以外ノ市ハ其ノ設置前屬シタル郡市ノ屬スル選舉區ニ包含スルモノトス

第二條 被選舉人ノ年齢ハ選舉ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

第三條 衆議院議員選舉法第七條第二項ノ規定ニ依リ除外スヘキ學生生徒左ノ如シ

- 一 陸軍各部依託學生生徒
- 二 海軍軍醫學生藥劑學生主計學生造船學生造機學生造兵學生並海軍航空豫備學生海軍豫備生徒及海軍豫備練習生

第二章 選舉人名簿

第四條 市町村ノ境界變更アリタル爲選舉人名簿ニ異動ヲ生シタルトキハ市町村長ハ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スヘシ

市町村ノ廢置分合アリタル爲選舉人名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ前項ノ例ニ依ル

第五條 衆議院議員選舉法第十二條又ハ第十七條第三項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ調製シタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ寫ニ通リ地方長官ニ提出スベシ

衆議院議員選舉法第十五條又ハ第十七條第二項但書ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スベシ

第六條 選舉人名簿ハ市町村長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第三章 投票

第七條 市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

一 選舉人名簿ハ投票區毎ニ之ヲ調製スヘシ

二 各投票區ニ於ケル投票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム此ノ場合ニ於テハ投票管理者ノ内一人ハ市町村長ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス

三 市町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ調製セラレタル選舉人名簿ナキ場合ニ於テハ選舉人名簿中投票區ノ區域ニ係ル部分)ヲ各投票管理者ニ送付スヘシ

衆議院議員選舉法施行令

第八條 數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 投票管理者ハ地方長官ニ於テ關係町村長ノ中ニ就キ之ヲ定ム
- 二 町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

第九條 地方長官必要アリト認ムルトキハ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ投票管理者及其ノ代理者故障アルトキ之ヲ代理スベキ者ヲ豫メ定ムルコトヲ得

投票管理者及其ノ代理者(前項ノ規定ニ依リ地方長官ノ定メタル者ヲ含ム)故障アルトキハ地方長官ハ臨時ニ官吏又ハ吏員ヲシテ其ノ事務ヲ管掌セシムルコトヲ得

第十條 投票立會人ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ投票立會人ノ氏名、住

居及生年月日ヲ記載シ且本人ノ承諾書ヲ添附スヘシ

第十一條 選舉人選舉人名簿調製期日後其ノ投票區域外ニ住居ヲ移シタル場合ニ於テハ名簿調製期日ニ於テ住居ヲ有シタル地ノ投票區ノ投票所ニ到リ投票ヲ爲スヘシ

第十二條 投票管理者必要アリト認ムルトキハ投票所入場券及到著番號札ヲ選舉人ニ交付スルコトヲ得

第十三條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ視ヒ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハサラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スヘシ

第十四條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設クヘシ

第十五條 投票管理者ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スヘシ

第十六條 投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後投票用紙ヲ交付スヘシ

第十七條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第十八條 投票ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投函スヘシ

第十九條 投票ヲ爲サムトスル選舉人ヲシテ本人ナル旨ノ宣言ヲ爲サシムル必要アルトキハ投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ従事スル者ヲシテ之ヲ筆記セシメ選舉人ニ讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名セシムヘシ

前項ノ規定ニ依ル宣言書ハ之ヲ投票録ニ添附スヘシ

第二十條 選舉人投票前投票所外ニ退出シ又ハ退出ヲ命セラレタルトキ

ハ投票管理者ハ投票用紙ヲ返付セシムヘシ

第二十一條 衆議院議員選舉法第二十八條ノ規定ニ依リ盲人カ投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ此ノ場合ニ於テハ投票管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スヘシ

點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スヘシ前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第二十二條 投票ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ保管

シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管スヘシ

第二十三條 投票ニ關スル書類ハ投票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長タル投票管理者ハ其ノ他ノ投票管理者ノ保存スヘキ書類ヲ併メテ保存スヘシ

第二十四條 地方長官衆議院議員選舉法第三十六條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ告示シ併セテ投票管理者及開票管理者ニ通知スヘシ

第二十五條 地方長官衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ投票管理者、開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第四章 衆議院議員選舉法第三十二條ノ投票

第二十六條 衆議院議員選舉法第二十三條ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶、總噸數二十噸未滿又ハ積石數二百石未滿ノ船舶及端舟其ノ他櫓權ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓權ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶（内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同シ）ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上又ハ積石數五十石以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 三 鐵道列車ニ乗務スルノ常況ニ在ル鐵道係員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルヘキコト

四 選舉事務、投票所監視、選舉取締其ノ他選舉ニ關係スル職務ニ從

事スル者其ノ投票區域外ニ於テ職務ニ從事中ナルベキコト

五 陸海軍軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルベキコト

六 艦船乗員タル軍屬海上勤務中ナルベキコト

七 引續キ十日以上其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事スルヲ例トスル者其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルベキコト

八 選舉人名簿調製期日後其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ住居ヲ移シタル者其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルベキコト

第二十七條 選舉人前條第一號又ハ第五號乃至第八號ニ掲クル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキトキハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄ニ自ラ其ノ屬

スル投票區ノ投票管理者ニ就キ又ハ之ニ對シ郵便ヲ以テ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

前條第七號又ハ第八號ニ掲グル事由ニ關シ前項ノ請求ヲ爲ス者其ノ屬スル投票區以外ニ於テ投票ヲ爲サントスルトキハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ
 選舉人前條第二號乃至第四號ニ掲クル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキトキハ選舉ノ期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得
 點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ第一項又ハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ

第二十八條 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其ノ證スル事

項ニ付各左ニ掲クル者ノ證明書ヲ提出スヘシ但シ第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ期日カ召集期間中ナル場合ニ於テ選舉人自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ請求ヲ爲ストキニ限リ召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書ヲ提出シテ代ワルコトヲ得

一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳（管海官廳ニ準スヘキモノヲ含ム）、領事官又ハ船長（船長ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム以下之ニ同シ）、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

二 第二十六條第二號ニ掲クル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

三 第二十六條第三號ニ掲クル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌所主任機關庫主任電車庫主任（地方鐵道ニ在リテハ各之

ニ該當スル者）、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

四 第二十六條第四號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署ノ長

五 第二十六條第五號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部（陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル以下之ニ同シ）ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

六 第二十六條第六號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

七 第二十六條第七號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

八 第二十六條第八號ニ掲グル事由ニ關シテハ住居ヲ移シタル者タルコトニ付テハ其ノ者ガ現ニ住居ヲ有スル地ノ市町村長、職務又ハ業

務ニ從業中ナルニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ至リ投票ヲ爲シ能ハザルベキコトニ付テハ各所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

前項ノ規定ニ依ル證明者前項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ交付スヘシ
選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハサルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ疏明スヘシ

第二十九條 投票管理者第二十七條及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フヘキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハスト認ムルトキハ投票用紙及投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ直接ニ交付シ又ハ郵

便ヲ以テ發送スヘシ

投票管理者第二十七條第二項ノ申立ヲ受ケタル場合ニ於テハ當該選舉人ノ氏名、選舉人名簿調製期日ニ於ケル住居及生年月日竝ニ其ノ職務若ハ業務及其ノ職務若ハ業務ニ從事中ナルベキ地等ヲ記載シタル特別投票者證明書ヲ作製シ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ封筒ノ表面ニ特別投票者證明書在中ノ旨ヲ表示シ其ノ裏面ニ署名捺印シ之ヲ前項ノ投票用紙及投票用封筒ト共ニ選舉人ニ交付シ又ハ發送スベシ

第一項ノ場合ニ於テ第二十七條第四項ノ申立ヲ爲シタル選舉人ニ交付シ又ハ發送スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺スヘシ

第三十條 衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ何レニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルカニ依リ各左ニ掲クル者之ヲ管理ス（之ヲ特別投票

管理者ト稱ス)

- 一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ乗務スル船舶ノ船長
- 二 第二十六條第二號乃至第四號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者
- 三 第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者、其ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部ノ所在地ノ投票管理者(當該所在地ニ以上ノ投票區ニ涉ルトキハ關係投票管理者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者)又ハ所屬ノ艦船ノ長
- 四 第二十六條第六號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ所屬ノ艦船ノ長
- 五 第二十六條第七號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ現ニ職務若ハ業務ニ從事スル地ノ投票管理者

票區ノ投票管理者又ハ其ノ現ニ職務若ハ業務ニ從事スル地ノ投票管理者

六 第二十六條第八號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ現ニ住居ヲ有スル地ノ投票管理者

第三十一條 第二十六條第一號又ハ第五號乃至第八號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ選舉ノ期日迄ニ其ノ投票用紙及投票用封筒ヲ特別投票管理者ニ提示シ點檢ヲ受ケ當該管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ

第二十六條第七號又ハ第八號ニ掲グル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人其ノ屬スル投票區以外ニ於テ投票ヲ爲サン

トスル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ヲ提示スルト同時ニ特別投票者證明書ヲ封筒ノ儘特別投票管理者ニ提出スベシ特別投票管理者特別投票者證明書ノ提出ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ封筒ヲ開披シ之ヲ調査シタル上投票ヲ爲サシムベシ

第二十六條第二號乃至第四號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ其ノ交付ヲ受ケタル後直ニ特別投票管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ

前三項ノ場合ニ於テ特別投票管理者ハ各關係市町村吏員、船員若ハ海軍軍人又ハ之ニ準スヘキ者ヲシテ之ニ立會ハシムヘシ

第十三條ノ規定ハ第一項及第三項ノ投票記載ノ場所ニ之ヲ準用ス

第三十二條

特別投票管理者前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第四項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

前項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ナルトキハ其ノ投票ヲ其ノ儘保管スヘシ

第一項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者以外ノ者ナルトキハ更ニ其ノ投票ヲ他ノ封筒ニ入レ封緘シ其ノ表面ニ投票在中ノ旨ヲ明記シ其ノ裏面ニ署名捺印シ之ヲ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ

投票用紙及投票用封筒ヲ交付シタル後投票區ニ異動アリタルニ因リ投票管理者ノ管理ニ係ル投票區ニ屬スルコトナキニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理

者ニ送致スヘシ

投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻迄ニ前二項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スヘシ

第三十三條 投票管理者ハ第二十七條乃至第二十九條及前二條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル顛末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票録ニ添附スヘシ

第三十四條 投票管理者ハ投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ第三十二條・二項又ハ第五項ノ規定ニ依リ保管スル投票ノ受理如何ヲ決定スヘシ

前項ノ決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタル投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スヘシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケサル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ投函シ第一項ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定セラレタル投票又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函スヘシ

第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第三十五條 第二十九條第一項及第三項ノ規定ニ依リ交付ヲ受ケタル投票用紙及投票用封筒ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ使用スルコトヲ得

ス

選舉人第二十九條第一項及第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ之ヲ投票管理者ニ返還スルニ非サレハ衆議院議員選舉法第二十五條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ爲スコトヲ得ス

選舉人第二十九條第二項ノ規定ニ依リ特別投票者證明書ノ交付ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ屬スル投票區ニ於テ衆議院議員選舉法第二十五條第一項又ハ本令第三十一條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ爲サントスルトキハ之ヲ投票管理者又ハ特別投票管理者ニ返還スベシ

第三十六條 投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻後第三十二條第三項又ハ第四項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ開票管理者ニ送致スヘシ

第五章 開票

第三十七條 郡市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ各開票區ニ於ケル開票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム但シ支廳長ノ管轄區域又ハ市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ開票管理者ノ内一人ハ支廳長又ハ市長ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス

第三十七條ノ二 數郡市ノ區域ヲ合セテ一開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ開票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ關係市長ノ中ニ就キ之ヲ定ム

第三十八條 第九條ノ規定ハ開票管理者及其ノ代理者ニ、第十條ノ規定ハ開票立會人ニ之ヲ準用ス

第三十八條ノ二 地方長官衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ規定ニ依リ投票點檢ノ區域ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ告示スベシ

第三十九條 投票ヲ點檢スルトキハ開票管理者ハ開票事務ニ從事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算セシムヘシ

第四十條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十一條 開票管理者衆議院議員選舉法第四十九條第三項ノ報告ヲ爲ストキハ同時ニ開票録ノ謄本ヲ送付スヘシ

開票管理者ハ前項ノ報告ヲ爲シタル後直ニ投票管理者ヨリ送付シタル選舉人名簿ヲ關係市町村長ニ返付スヘシ

第四十二條 開票管理者ハ衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ區域毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シ之ヲ保存スヘシ

受理スヘカラスト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披セス前項ノ例ニ依リ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第三十六條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル投票ハ開票管理者ニ於テ其ノ封筒ヲ開披セス議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)又ハ吏員(市長ヲ除ク)開票管理者タル場合ニ於テハ開票管理者ノ保存スヘキ投票ハ地方長官若ハ支廳長又ハ市長ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第四十三條 開票ニ關スル書類ハ開票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ此ノ場合ニ於テハ前條第四項ノ規定ヲ準用ス

第四十四條 地方長官衆議院議員選舉法第五十六條ノ規定ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第六章 選舉會

衆議院議員選舉法施行令

第四十五條 第九條ノ規定ハ選舉長及其ノ代理者ニ、第十條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第四十六條 開票管理者ノ報告ヲ調査スルトキハ選舉長ハ開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十七條 選舉會ニ關スル書類ハ選舉長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)選舉長タル場合ニ於テハ地方長官ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第四十八條 地方長官衆議院議員選舉法第六十五條ノ規定ニ依リ選舉會ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ選舉長ニ通知スヘシ

第七章 議員候補者及當選人

第四十九條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ議員

候補者タルヘキ者ノ氏名、職業、住居及生年月日(推薦届出ノ場合ニ於テハ併セテ推薦届出者ノ氏名、住居及生年月日)ヲ記載シ且衆議院議員選舉法第六十八條第一項ノ供託ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添付スヘシ

議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ於テハ其ノ事由ヲ記載スヘシ

第五十條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出アリタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ議員候補者ノ住居ヲ有スル地ノ市町村長ニ通知シ同時ニ議員候補者ノ氏名、職業、住居、生年月日其ノ他必要ナル事項ヲ開票管理者ニ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタル市町村長ハ當該議員候補者死亡シタルトキハ直

ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ議員候補者ノ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ開票管理者ニ通知スヘシ

第五十一條 議員候補者選舉ノ期日前十一日迄ニ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ、選舉ノ期日ニ於ケル投票所ヲ開クヘキ時刻迄ニ死亡シタルトキ若ハ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ選舉ノ全部無効ト爲リタルトキハ直ニ衆議院議員選舉法第六十八條第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

議員候補者ノ得票數衆議院議員選舉法第六十八條第二項ノ規定ニ該當セサルモノナルトキ又ハ議員候補者同法第七十一條ノ規定ノ適用ヲ受ケタルモノナルトキハ其ノ選舉及當選ノ效力確定後直ニ同法第六十八條第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

第五十二條 當選人衆議院議員選舉法第七十四條ノ期間内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第八章 選舉運動

第五十三條 選舉事務長ノ選任（議員候補者又ハ推薦届出者自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ）ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名、職業、住居、生年月日及選任年月日竝議員候補者ノ氏名ヲ記載シ且選舉事務長カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

推薦届出者選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ前項ノ届出ニハ推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者タルコトヲ證スヘキ書面ヲ、其ノ選任ニ付議員候補者ノ承諾ヲ要スルトキハ其ノ承諾ヲ得タルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十四條 選舉委員ノ選任ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉委員ノ氏名、職業、住居、生年月日及選任年月日ヲ記載シ且選舉委員カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十五條 選舉事務所ノ設置ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務所ノ所在地及設置年月日ヲ記載スヘシ

第五十六條 選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務所ニ異動アリタルコトノ届出ハ前三條ノ例ニ依リ之ヲ爲スヘシ

前項ノ届出ニシテ解任又ハ辭任ニ因ル異動ニ關スルモノニハ衆議院議員選舉法第八十八條第三項若ハ第四項又ハ第八十九條第二項若ハ第三項ノ通知アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者選舉事務長ヲ解任シタル場合ニ於テハ併セテ其ノ解任ニ付議員候補者ノ承諾アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

シ

第五十七條 選舉事務長故障アルトキ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名（選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル推薦届出者モ亦故障アルトキハ併セテ其ノ氏名）、故障ノ事實及其ノ職務代行ヲ始メタル年月日ヲ記載シ且故障ノ生シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

選舉事務長故障アルトキ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者之ヲ罷メタルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ故障ノ止ミタル事實及其ノ職務代行ヲ罷メタル年月日ヲ記載シ且故障ノ止ミタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十七條ノ二 交通至難ノ情況アル選舉區ニ於テハ衆議院議員選舉法第九十條但書ノ規定ニ依リ選舉事務所ヲ三箇所迄設置スルコトヲ得

前項ノ選舉區、選舉事務所ノ數及選舉事務所ヲ設置シ得ベキ區域ハ内

務大臣之ヲ定ム

第五十七條ノ三 衆議院議員選舉法第九十六條第一項但書ノ規定ニ依リ議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非ザル者ガ演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ヲ爲ス場合ニ於テハ左ノ各號ノ制限ニ從フベシ

一 選舉人ニ對シ戸別訪問ヲ爲シ又ハ連續シテ個個ノ選舉人ニ對シ面接シ若ハ電話ニ依リ通話ヲ爲スコトヲ得ズ

二 演說會告知ノ爲ニスル場合ヲ除クノ外新聞紙又ハ雜誌ヲ利用スルコトヲ得ズ

三 演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ヲ爲スニ付強テ議員候補者又ハ選舉事務長ノ承諾ヲ求ムルコトヲ得ズ

第九章 選舉運動ノ費用

第五十八條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ

於テ承諾ニ係ル費用ノ支出終了シタルトキ又ハ選舉ノ期日經過シタルトキハ選舉事務長ハ遲滯ナク其ノ承諾ヲ受ケタル者ニ就キ支出金額（財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ於テハ其ノ負擔シタル義務又ハ其ノ使用シ若ハ費消シタル利益）、其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及支出者ノ氏名ヲ記載シタル精算書ヲ作成スヘシ

第五十九條 演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ費用ニシテ議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル者カ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ選舉事務長ハ其ノ都度遲滯ナク議員候補者又ハ支出者ニ就キ前條ノ例ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ
前項ノ費用ニシテ議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ其ノ意思ヲ通シタル都度議員候補者ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉事務長ニ通知

スヘシ

第六十條 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ選舉事務長ト爲リタル者カ支出シ又ハ他人カ其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ選舉事務長ハ其ノ就任後遲滯ナク議員候補者又ハ支出者ニ就キ第五十八條ノ例ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ

第六十一條 選舉事務長ハ左ニ掲クル帳簿ヲ備フヘシ

- 一 承諾簿
- 二 評價簿
- 三 支出簿

第六十二條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタルトキハ直ニ承諾ニ係ル金額（財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ於テハ承諾ニ係ル義務又ハ

利益）、其ノ用途ノ大要、承諾年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタル後未タ支出セラレサル費用ニ付テハ文書ヲ以テ其ノ承諾ノ取消ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ前項ノ例ニ依リ承諾簿ニ記載スヘシ

選舉事務長第五十八條ノ規定ニ依リ精算書ヲ作成シタルトキハ直ニ支出總金額（財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ニ付テハ其ノ種類別總額）、其ノ用途ノ大要、精算年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

第六十三條 左ニ掲クル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ財産上ノ義務又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ時價ニ見積リタル金額、其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及見積リノ詳細ナル根據ヲ評價簿ニ記載スヘシ

一 選舉事務長選舉運動ノ費用トシテ財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタルトキ

二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

三 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ
第六十四條 左ニ掲タル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ支出金額、其ノ用途ノ大要、支出先及支出年月日ヲ支出簿ニ記載スヘシ

一 選舉事務長金錢ヲ以テ選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキ
二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ金錢ノ支出ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

三 選舉事務長第六十二條第三項ノ規定ニ依リ金錢ノ支出ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

四 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ評價簿ノ記載ヲ爲シタルトキ
第六十四條ノ二 承諾簿、評價簿及支出簿ノ記載ハ内務大臣ノ定ムル様式ニ依ルベシ

第六十五條 衆議院議員選舉法第九條ノ規定ニ依リ事務ノ引繼ヲ爲ス場合ニ於テハ第六十六條ニ定ムル精算届書ノ様式ニ準シ選舉運動ノ費用ノ計算書ヲ作成シテ引繼ヲ爲ス者及引繼ヲ受クル者ニ於テ之ニ引繼ノ旨及引繼年月日ヲ記載シ共ニ署名捺印シ第六十八條ニ定ムル帳簿及書類ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ

第六十六條 衆議院議員選舉法第六條第一項ノ規定ニ依ル選舉運動ノ費用ノ精算ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ内務大臣ノ定ムル精算届書ノ

様式ニ依ルヘシ

第六十七條 選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキハ其ノ都度領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面ヲ徵スヘシ但シ之ヲ徵シ難キ事情アルトキ又ハ一口五圓未滿ノ支出ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十八條 衆議院議員選舉法第一百七條第二項ノ規定ニ依リ帳簿及書類ノ種類ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 第五十八條乃至第六十條ノ精算書
- 二 第六十一條ニ掲クル帳簿
- 三 第六十五條ノ計算書
- 四 前條ノ領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面

第十章 選舉ニ關スル費用

第六十九條 選舉人名簿、投票ノ用紙及封筒、特別投票者證明書及其ノ封

筒、投票函竝點字器ノ調製ニ要スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第七十條 選舉事務ノ爲地方長官、選舉長、開票管理者又ハ投票管理者ニ於テ要スル費用及選舉會場、開票所又ハ投票所ニ要スル費用ハ關係行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ關スル選舉事務ノ爲投票管理者又ハ特別投票管理者ニ於テ要スル費用及其ノ投票記載ノ場所ニ要スル費用ハ選舉人ノ屬スル投票區ノ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第七十一條 前條ノ關係行政廳ニ以上アル場合ニ於テハ其ノ支辨スヘキ費用ハ關係行政廳ニ之ヲ平分スヘシ此ノ場合ニ於テ關係行政廳ノ經費

カ同一經濟ニ屬スルトキハ一行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第七十二條 投票立會人、開票立會人及選舉立會人ニハ職務ノ爲要スル費用ヲ給ス

前項ノ費用ノ額ハ地方長官之ヲ定ム

第一項ノ費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第七十二條ノ二 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備毎ニ議員候補者一人ニ付一回ノ公營ノ分ヲ限リ國庫ノ負擔トス

前項ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔スベキ費用ノ額ハ第八十一條ノ三第二項又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依リ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者ノ定メタル費用ノ額（第八十六條第二項ノ規定

ニ依リ當該管理者ニ代リ地方長官ノ定メタル費用ノ額ヲ含ム）ニ依リ國庫ヨリ當該公共團體ニ對シ之ヲ交付ス

第七十二條ノ三 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ前條第一項ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔ニ屬スル場合ヲ除クノ外第八十一條ノ三又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ定ムル所ニ依リ其ノ申請者ノ負擔トス

第八十一條ノ三又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依ル納付金ハ當該公共團體ノ收入トス

第七十二條ノ四 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ當該公共團體ノ經費ヲ以テ之ヲ經理スベシ

第七十二條ノ五 選舉公報ノ發行ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス

第十一章 無料郵便物ノ差出

第七十三條 衆議院議員選舉法第四十條第一項ノ選舉運動ノ爲ニスル

通常郵便物ハ左ニ掲クルモノニ限ル

- 一 重量三十五グラム迄ノ無封ノ書狀
- 二 私製葉書

前項ノ郵便物ハ之ヲ特殊取扱ト爲スコトヲ得ス

第七十四條 前條ノ郵便物ハ推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得ズシテ選

舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ當該選舉事務長、其ノ他ノ場
合ニ於テハ議員候補者ニ限り之ヲ差出スコトヲ得

選舉事務長ニ異動アリタル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ新ニ前條ノ郵
便物ヲ差出シ得ルニ至リタル者ハ其ノ未ダ差出サレザル選舉人ニ對シ
テノミ之ヲ差出スコトヲ得

第七十五條 前二條ニ定ムルモノノ外第七十三條ノ郵便物ニ關シ必要ナ
ル事項ハ遞信大臣之ヲ定ム

第十二章 公立學校等ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催
ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營

第七十六條 衆議院議員選舉法第四十條第二項ノ營造物ノ設備ハ左ニ

掲クルモノニシテ道府縣、市町村、市町村組合、町村組合、商工會議所又
ハ農會ノ管理ニ屬スルモノニ限ル

- 一 公會堂
 - 二 議事堂
 - 三 前各號ノ外地方長官ノ指定シタル營造物ノ設備
- 議事堂ニシテ國又ハ公共團體ノ他ノ營造物ノ設備ト同一ノ建物内ニ在
リ又ハ之ニ接續シ若ハ近接シ其ノ使用ニ依リ國又ハ公共團體ノ事務ニ

著シキ支障アリト認ムルモノニ付テハ地方長官ハ豫メ之ヲ指定シ其ノ使用ヲ制限シ又ハ禁止スルコトヲ得

前二項ノ指定ヲ爲シタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第七十七條 公立學校及前條ノ營造物ノ設備ノ使用竝ニ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ハ推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得ズシテ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ當該選舉事務長、其ノ他ノ場合ニ於テハ議員候補者ニ限り之ヲ申請スルコトヲ得

第七十八條 公立學校ヲ使用セムトスルトキハ其ノ使用スヘキ學校ノ設備及日時ヲ記載シタル文書ヲ以テ當該公立學校管理者ニ之ヲ申請スヘシ

同一議員候補者ノ爲ニ二回以上同一公立學校ヲ使用セムトスルトキハ先ノ申請ニ對シ許可セラレタル使用ノ日ヲ經過シタル後ニ非サレハ更ニ

申請ヲ爲スコトヲ得ス

第七十八條ノ二 公立學校ヲ使用セントスル場合ニ於テ併セテ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケントスルトキハ其ノ使用ノ日ノ前日迄ニ文書ヲ以テ當該公立學校管理者ニ之ヲ申請スベシ

前項ノ申請ハ前條ノ規定ニ依ル申請書ニ附記シテ之ヲ爲スコトヲ妨グズ此ノ場合ニ於テハ前條ノ申請ハ公立學校ノ使用ノ日ノ前日迄ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

特別ノ事情アルトキハ公立學校管理者ハ地方長官ノ承認ヲ得テ前二項ニ規定スル期限ト異リタル期限ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ期限ヲ定メタルトキハ公立學校管理者ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第七十九條 同一公立學校ヲ同一日時ニ使用スヘキニ以上ノ申請アリタルトキハ公立學校管理者ハ先ニ到達シタル申請書ノ申請ニ對シ、其ノ到達同時ナルトキハ既ニ使用ヲ許可セラレタル度數ノ少キ議員候補者ノ爲ノ申請ニ對シ其ノ使用ヲ許可スヘシ其ノ度數モ亦同シキトキハ申請者又ハ其ノ代人立會ノ上抽籤ニ依リ其ノ使用ヲ許可スヘキ者ヲ決定スヘシ

第八十條 第七十八條ノ規定ニ依ル申請書ノ到達アリタルトキハ公立學校管理者ハ當該公立學校長ノ意見ヲ徵シテ其ノ許否ヲ決定シ到達ノ日ヨリ二日以内ニ申請者又ハ其ノ代人及當該公立學校長ニ通知スヘシ

第八十一條 公立學校ノ使用ノ許可ハ左ノ各號ノ規定ニ依ル

- 一 公立學校長ニ於テ學校ノ授業又ハ諸行事ニ支障アリト認ムル場合ニ於テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス

- 二 職員室、事務室、宿直室、器械室、標本室其ノ他公立學校長ニ於テ著シキ支障アリト認ムル設備ニ付テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス
- 三 使用ヲ許可スヘキ期間ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄トス
- 四 使用ノ時間ハ一回ニ付五時間ヲ超ユルコトヲ得ス

第八十一條ノ二 公立學校ノ使用ヲ許可シタル場合ニ於テ第七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請アルトキハ公立學校管理者ハ照明、演壇、聽衆席等演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設（暖房ノ施設ヲ除ク）ヲ爲スベシ但シ第八十一條ノ三ノ規定ニ依ル費用ノ納付ナキトキハ此ノ限ニ在ラズ前項ノ規定ニ依リ爲スベキ施設ニ關シ其ノ程度其ノ他必要ナル事項ハ公立學校管理者ニ於テ地方長官ノ承認ヲ得テ之ヲ定メ豫メ告示スベシ天災其ノ他已ムヲ得ザル事由アルトキハ公立學校管理者ハ第一項ノ規

定ニ依ル施設ヲ爲サザルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ公立學校管理者ハ直ニ其ノ旨ヲ第七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請者ニ通知シ併セテ之ヲ地方長官ニ報告スベシ
公立學校ノ使用ノ許可ヲ受ケタル者ハ第一項ノ規定ニ依ル施設ノ公營ヲ受クル場合ト雖モ自ラ演說會開催ノ爲ニスル施設ヲ加フルコトヲ妨ゲズ

第八十一條ノ三 公立學校ノ使用ノ許可アリタル場合ニ於テハ第七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請者ハ前條第三項ノ場合ヲ除クノ外其ノ使用ノ日ノ前日迄ニ前條第一項ノ規定ニ依ル施設ノ公營ニ要スル費用ヲ當該公立學校管理者ニ納付スベシ但シ第七十二條ノ二第一項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ其ノ費用ヲ負擔スベキ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ規定ニ依リ納付スベキ費用ノ額ハ公立學校管理者ニ於テ内務大

臣ノ定ムル規準ニ從ヒ地方長官ノ承認ヲ得テ之ヲ定メ豫メ告示スベシ
第一項ノ規定ニ依ル納付金ハ前條第三項ノ場合ニ該當スルニ至リタルトキ又ハ公立學校ノ使用ノ日ノ前日迄ニ申請者ヨリ其ノ使用ヲ爲サズ若ハ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケザルベキ旨ヲ當該公立學校管理者ニ申出デタルトキハ之ヲ還付スベシ
第七十八條ノ二第三項及第四項ノ規定ハ第一項及前項ニ規定スル期限ニ關シ之ヲ準用ス

第八十二條 道廳府縣立學校管理者タル地方長官ハ前七條ニ規定スル管理者ノ權限ヲ學校長ニ委任スルコトヲ得

地方長官前項ノ委任ヲ爲シタルトキハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第八十三條 前八條ノ規定ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ之ヲ準用ス但シ公立

學校長ニ該當スル者ナキ場合ニ於テハ第八十一條中公立學校長トアルハ管理者トス

第八十四條ノ料金ガ演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ヲモ包含スルモノナル場合ニ於テハ第八十一條ノ三ノ規定ノ準用ニ付テハ其ノ料金ヲ以テ第八十一條ノ二第一項ノ規定ノ準用ニ依ル施設ノ公營ニ要スル費用ト看做ス

第八十四條 第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ付一般ニ使用ニ關スル料金徴收ノ定アルモノニ關シテハ其ノ料金ヲ徴收スルコトヲ妨ケス

第八十五條 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ノ準備及其ノ後片付等ニ要スル費用ハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ノ負擔トス

公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケル場合ニ於テハ公營ニ伴フ前項ノ費用ハ

其ノ施設ノ公營ニ要スル費用ニ包含セララルモノトス

公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ因リ其ノ設備ヲ損傷シタルトキハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ニ於テ之ヲ賠償シ又ハ原狀ニ復スヘシ

第八十六條 地方長官ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者カ本章ノ規定ニ違反シテ又ハ不當ニ使用ノ許可ヲ爲シ又ハ爲ササルトキハ使用ノ許可ヲ取消シ又ハ使用ノ許可ヲ爲スコトヲ得

地方長官ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者ガ第八十一條ノ二第二項若ハ第八十一條ノ三第二項又ハ此等ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依リ爲スベキ事項ヲ爲サザルトキハ當該管理者ニ代之ヲ爲スコトヲ得

第八十七條 地方長官ハ選舉運動ノ爲ニスル公立學校又ハ第七十六條ノ

營造物ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ關シ本章ニ定ムルモノノ外必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十二章ノ二 選舉公報ノ發行

第八十七條ノ二 衆議院議員選舉法第四百十條第四項ノ規定ニ依ル文書（之ヲ選舉公報ト稱ス）ハ總選舉毎ニ一回之ヲ發行スベシ

第八十七條ノ三 選舉公報ハ選舉區毎ニ之ヲ發行スベシ

特別ノ事情アル選舉區又ハ其ノ一部ニ關シテハ選舉公報ヲ發行セズ

前項ノ規定ニ依リ選舉公報ヲ發行セザル區域ハ内務大臣之ヲ定ム

第八十七條ノ四 議員候補者選舉公報ニ政見等ノ掲載ヲ受ケントスルトキハ地方長官ノ指定スル期日迄ニ其ノ掲載文ヲ具シ文書ヲ以テ地方長官ニ之ヲ申請スルコトヲ要ス

前項ノ掲載文ハ字數三千ヲ超ユルコトヲ得ズ

地方長官ハ總選舉ノ期日ノ公布アリタル後直ニ第一項ノ期日ヲ告示スベシ

第八十七條ノ五 前條第一項ノ申請アリタルトキハ地方長官ハ其ノ掲載文ヲ原文ノ儘選舉公報ニ掲載スルコトヲ要ス

前條第一項ノ掲載文ガ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ地方長官ハ内務大臣ノ指揮ヲ請ヒ之ヲ選舉公報ニ掲載セザルコトヲ得其ノ指揮ヲ請フノ暇ナキトキハ地方長官ハ自己ノ意見ニ依リ之ヲ選舉公報ニ掲載セザルコトヲ得

前條第一項ノ掲載文ノ字數同條第二項ノ制限ヲ超ユルトキハ地方長官ハ其ノ超過スル部分ヲ選舉公報ニ掲載セザルモノトス

第八十七條ノ六 選舉公報ハ議員候補者毎ニ別ノ用紙ヲ以テ之ヲ調製スベシ

第八十七條ノ七 選舉公報ハ各議員候補者ノ分ヲ編綴セズシテ一括シ豫メ地方長官ノ指定スル期日迄ニ當該選舉區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ニ對シ名簿記載ノ住居ニ依リ郵便ヲ以テ之ヲ發送スベシ地方長官ハ總選舉ノ期日ノ公布アリタル後直ニ前項ノ期日ヲ告示スベシ

第八十七條ノ八 衆議院議員選舉法第七十一條第一項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セザルニ至リタルトキハ選舉公報發行ノ手續ハ之ヲ中止ス

第八十七條ノ九 地方長官ハ選舉公報ノ發行ニ關シ本章ニ定ムルモノノ外必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十三章 交通至難ノ島嶼ニ於ケル特例

第八十八條 北海道廳根室支廳管內國後郡、紗那郡、擇捉郡、藥取郡及色

丹郡ニ於ケル選舉ニ關シテハ第八十九條乃至第百七條ノ規定ニ依ル

第八十九條 削除

第九十條 削除

第九十一條 削除

第九十二條 削除

第九十三條 衆議院議員選舉法第十六條第一項ニ定ムル出訴期間ハ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内トス

第九十四條 衆議院議員選舉法第三十一條第二項乃至第四項ノ規定及第三十四條中投票ヲ受理スヘカラスト決定シタル場合ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス

第九十五條 投票管理者ハ投票ノ翌日投票所ニ於テ衆議院議員選舉法第四十八條、第四十九條第二項及第五十一條ノ例ニ依リ開票管理者ニ屬

スル職務ヲ行フ此ノ場合ニ於テハ投票立會人ハ其ノ例ニ依リ開票立會人ニ屬スル職務ヲ行フ

第三十九條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ投票ヲ點檢スル場合ニ之ヲ準用ス

第九十六條 各議員候補者ノ得票數ノ計算終リタルトキハ投票管理者ハ其ノ得票數ヲ朗讀スヘシ

第九十七條 投票ノ點檢終リタルトキハ投票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ開票管理者ニ報告スヘシ

第九十八條 投票管理者ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第三十四條ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定シタル投票ハ投票管理者之ヲ其ノ儘他ノ封筒ニ入レ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第九十九條 投票管理者ハ前四條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル顛末書ヲ作成シ投票立會人ト共ニ署名シ投票錄及前條ノ投票ト併セテ開票管理者ニ之ヲ送致スヘシ

第一百條 投票管理者ハ豫メ開票ノ日時ヲ告示スヘシ

第一百一條 選舉人ハ其ノ投票所ニ就キ開票ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第一百二條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ之ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理者ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムヘシ

前項ノ規定ハ開票ニ之ヲ準用ス

投票管理者第一項ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ少クトモ五日前ニ之ヲ告示シ前項ノ規定ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ豫メ之ヲ告示スヘシ

投票管理者第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ投票又ハ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票管理者、選舉長及地方長官ニ報告スヘシ

第三百三條 開票管理者ハ第九十七條ノ報告及衆議院議員選舉法第三十五條又ハ第三十六條ノ規定ニ依リ送致セラレタル投票函ノ總テ到達シタル翌日開票ヲ行フヘシ但シ場合ニ依リ其ノ總テ到達シタル日之ヲ行フコトヲ得

開票管理者ハ前項ノ投票函ノ投票ニ付衆議院議員選舉法第四十九條第一項及第二項ノ規定ニ依ル手續ヲ終リタルトキハ前項ノ報告ヲ調査シ同條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第九十七條ノ報告遲著ノ虞アルトキハ其ノ報告總テ到達セサルモ投票函ノ總テ到達シタル翌日以後ハ開票管理者ハ其ノ投票函ノ投票及前日迄ニ到達シタル報告ニ付前項ノ例ニ依リ開票ノ手續ヲ爲スコトヲ得但シ場合ニ依リ投票函ノ總テ到達シタル日ニ於テ其ノ投票函ノ投票及其ノ時迄ニ到達シタル報告ニ付其ノ手續ヲ爲スコトヲ妨ゲズ

前項ノ規定ニ依リ開票ヲ行ヒタル場合ニ於テハ開票管理者ハ報告ノ總テ到達シタル日又ハ其ノ翌日更ニ開票所ニ於テ調査未濟ノ報告ヲ調査シ該報告ニ付衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ前項ノ規定ニ依ル得票總數ニ通算シタル各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第二項及前項ノ場合ニ於テハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第四百四條 第九十七條ノ報告ニ關スル書類及第九十九條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル顛末書ハ開票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第二百五條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ノ開票ニ於テハ其ノ選舉ニ係ル第九十七條ノ報告ヲ調査スヘシ

第二百六條 衆議院議員選舉法第六條ノ規定ニ依リ届出ツヘキ事項ニ付同條ノ定ムル期間内ニ届出ツルコト能ハサル情況アリト認ムルトキハ地方長官ハ第八十八條ノ地域ニ關スル部分ニ限り分別シテ適宜ニ其ノ期間ヲ延長スルコトヲ得

地方長官前項ノ規定ニ依リ届出期間ヲ延長シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第八十八條ノ地域ニ關スル當選人ニ對スル衆議院議員選舉法第八十四條第一項ニ定ムル出訴期間ハ第一項ノ規定ニ依リ延長シタル期間ト同一ノ期間之ヲ延長ス

第二百七條 衆議院議員選舉法第二百二十八條ノ規定ハ投票立會人正當ノ事

故ナクシテ第九十五條又ハ第九十九條ニ定メタル義務ヲ缺キタル場合ニ之ヲ適用ス

第二百八條 東京府青ヶ島ニ於テハ名主ハ其ノ年十二月十九日迄ニ選舉人名簿ヲ支廳長ニ送付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ支廳長ニ於テ之ヲ管理スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ支廳長ニ發送シタル後確定判決ニ依リ之ヲ修正スヘキトキハ名主ハ直ニ其ノ旨ヲ支廳長ニ報告スヘシ
支廳長前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ名簿ヲ修正シ其ノ旨ヲ告示シ併セテ之ヲ地方長官ニ報告スベシ

選舉人名簿ヲ其ノ年十二月十九日迄ニ支廳長ニ送付スルコト能ハサル情況アリト認ムルトキハ地方長官ハ適宜ニ選舉人名簿ノ調製、縦覽、

修正ノ申立及修正ノ申立ノ決定ニ關スル期日又ハ期間ヲ定メ併セテ之ヲ告示シ其ノ年十二月十九日迄ニ選舉人名簿ヲ送付セシムルコトヲ得第一項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條及第百六條ノ規定ヲ準用ス但シ地方長官トアルハ警視總監トス

投票所ハ支廳ニ之ヲ設ケ投票管理者ノ職務ハ支廳長之ヲ行フ

衆議院議員選舉法第二十四條第二項ノ規定ニ依リ投票立會人ノ選任ヲ爲ス場合ニ於テハ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ選任スルコトヲ得

第百九條 沖繩縣大東島ニ於ケル選舉人名簿ニ關スル町村長ノ職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ

前項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條乃至第百七條ノ規定ヲ準用ス但シ投票管理者ノ職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ

第十三章ノ二 市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル選舉ノ

施行

第百九條ノ二 選舉區ノ境界ニ涉リテ境界ノ變更アリタル市町村ニ於テ行フ衆議院議員選舉法第七十五條及第七十九條ノ選舉ニ付テハ同法第二條ノ市町村ノ區域ハ最近ニ總選舉ノ行ハレタル市町村ノ區域トシ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ市町村長ハ關係市町村長數人アルトキハ其ノ者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第百九條ノ三 前條ノ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ關係市町村長ハ選舉前選舉人名簿中市町村ノ境界ノ變更ニ因リ異動アリタル區域ニ係ル部分ヲ投票管理者ニ送付スベシ

第百九條ノ四 第百九條ノ二ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉法第三條ノ郡市ノ區域ハ最近ニ總選舉ノ行ハレタル郡市ノ區域トシ開票管理者タルベキ支廳長又ハ市長ハ關係支廳長又ハ市長數人アルトキハ其ノ者ノ

中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第九條ノ五 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル第九條ノ二ノ選舉ニ付テハ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ地方長官ハ其ノ異動アリタル區域ガ最近ノ總選舉ノ際屬シタル府縣ノ地方長官トス

第九條ノ六 第九條ノ二ノ選舉ニ關スル費用ニシテ第六十九條乃至第七十二條ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ内務大臣ノ定ムル所ニ依ル第九條ノ七 左ノ場合ニ於テ選舉又ハ投票ヲ行フベキ區域ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタルトキハ其ノ選舉又ハ投票ニ付テハ前五條ノ規定ヲ準用ス

- 一 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フトキ (市町村ノ境界ノ變更ガ選舉區ノ境界ニ涉ル場合ヲ除ク)
- 二 衆議院議員選舉法第三十七條ノ投票ヲ行フトキ

第十四章 補則

第一百條 削除

第一百一條 衆議院議員選舉法第四十四條、第四十五條ノ二及第四十五條ノ規定ハ本令ノ適用ニ付之ヲ準用ス但シ同法第四十五條第二項ノ規定ハ第二十六條第七號及第八號ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ準用セズ

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

北海道衆議院議員選舉特例ハ之ヲ廢止ス

附則 (大正十五年勅令第二三八號)

本令ハ郡長及島司廢止ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則 (昭和三年勅令第二六四號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ本令施行ノ日以前ニ於テ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケ

ル選舉又ハ投票ニ付テモ亦之ヲ適用ス

附 則 (昭和九年勅令第三二五號)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス
別表

點字 (略ス)

○衆議院議員選舉法施行規則

(大正十五年內務省令第四號 改正一五年)
第三五號昭和三年第四〇號九年第二九號)

第一條 衆議院議員選舉人名簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 衆議院議員選舉法第十七條第四項ノ選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日、期間等ハ地方長官ニ於テ之ヲ定メ豫メ告示スヘシ

第三條 投票用紙竝衆議院議員選舉法第三十一條第三項及第四項ノ規定

ニ依ル封筒及衆議院議員選舉法施行令第二十九條第一項ノ規定ニ依ル投票用封筒ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第四條 衆議院議員選舉法施行令第二十一條第二項及第三項竝第二十九條第三項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スヘキ點字投票ナル旨ノ印ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スヘシ

第四條ノ二 特別投票者證明書及其ノ封筒ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 投票函ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第六條 立會人ノ届出書及之ニ添附スヘキ承諾書、議員候補者ノ届出書又ハ推薦届出書竝議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第七條 衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第八條 投票函ハ其ノ閉鎖後開票管理者ニ送致ノ爲ノ外之ヲ投票所外ニ搬出スルコトヲ得ス

第九條 投票録、衆議院議員選舉法施行令第三十三條ノ顛末書、開票録及選舉録ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十條 議員候補者ノ届出若ハ推薦届出又ハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ヲ受理シタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ受理ノ年月日時ヲ届出書ノ餘白ニ記載スヘシ

第十一條 當選證書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十二條 衆議院議員選舉法施行令第八十一條ノ三第二項又ハ之ヲ準用スル同令第八十三條ノ規定ニ依ル規準ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第十三條 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル衆議院議員選舉法施行令第九條ノ二ノ選舉ニ要スル費用ニシテ同令第六十九條及第七十二條ニ掲グルモノハ其ノ異動アリタル區域ガ最近ノ總選舉ノ際屬シタル府縣ノ負擔トス

第十四條 衆議院議員選舉法施行令第九條ノ二ノ選舉ノ爲選舉長及選舉會場ニ要スル費用ハ最近ノ總選舉ノ際關係行政廳タリシ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スベシ此ノ場合ニ於テハ同令第七十一條ノ規定ヲ準用ス

第十五條 選舉區ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル衆議院議員選舉法施行令第九條ノ七第二號ノ投票ヲ行フトキハ前二條ノ規定ヲ準用ス

附 則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法施行規則

明治三十四年內務省令第二十八號及第二十九號並大正九年內務省令第二號ハ之ヲ廢止ス

附 則 (昭和三年內務省令第四〇號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ本令施行ノ日以前ニ於テ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル選舉又ハ投票ニ付テモ亦之ヲ適用ス

附 則 (昭和九年內務省令第二九號)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

別 記

衆議院議員選舉人名簿様式 (略ス)

投票用紙様式 (略ス)

衆議院議員選舉法第三十一條第三項及第四項ノ規定ニ依ル封筒様式(略ス)

衆議院議員選舉法施行令第二十九條第一項ノ規定ニ依ル投票用封筒様式(略ス)

衆議院議員選舉法施行令第二十一條第二項及第三項並ニ第二十九條第三項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スベキ點字投票ナル旨ノ印様式(略ス)

特別投票者證明書様式 (略ス)

特別投票者證明書ノ封筒様式 (略ス)

投票函様式 (略ス)

立會人ノ届出書様式

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)届

立 會 人 氏 名

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

衆議院議員選舉法施行規則

生年月日 何年何月何日

選舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉

右別紙本人ノ承諾書相添届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名 印

投票管理者(開票
管理者)(選舉長) 氏

名 宛

立會人ノ届出書ニ添附スヘキ承諾書様式

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)承諾書

大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉ニ於ケル投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)タルコトヲ承諾候也

大正何年何月何日

何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

氏 名 印

議員候補者 氏 名 宛

議員候補者ノ届出書様式

衆議院議員候補者届

議員候補者 氏 名

職業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ル可ク明細ニ記載スルコト)

載スルコト)

住居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添立候補届出候也

衆議院議員選舉法施行規則

大正何年何月何日

二六〇

選舉長 氏 名 宛

氏 名 印

議員候補者ノ推薦届出書様式

衆議院議員候補者推薦届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ルヘク明細ニ記

載スルコト)

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選 舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉

推薦届出者 氏 名

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

(推薦届出者) (氏 名)

(住 居) [何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番

地]

(生年月日) (何年何月何日)

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添推薦届出候也

大正何年何月何日

氏 名 印
(氏 名 印)

選舉長 氏 名 宛

議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書様式

衆議院議員選舉法施行規則

二六一

衆議院議員候補者辭退届

議員候補者 氏 名

事由 大正何年何月何日華族ノ戸主ト爲リタル爲(何々ノ爲)

被選舉權ヲ有セサルニ至リタリ

右辭退届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名 印

選舉長 氏 名 宛

備考

事由ハ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ限り記載スヘシ

衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明書様式ノ一

(略ス)

衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明書様式ノ二

(略ス)

投票錄様式 (略ス)

衆議院議員選舉法施行令第三十三條ノ顛末書様式 (略ス)

開票錄様式 (略ス)

選舉錄様式ノ一 (略ス)

選舉錄様式ノ二 (略ス)

當選證書様式 (略ス)

別表

衆議院議員選舉法施行令第八十一條ノ三第二項又ハ之ヲ準用スル同令第八十三條ノ規定ニ依ル規準 (略ス)

衆議院議員選舉法施行令第八十七條ノ三第三
項ノ規定ニ依リ選舉公報ヲ發行セザル區域

昭和十年内務省告示第四百八十八號

衆議院議員選舉法施行令第八十七條ノ三第三項ノ規定ニ依リ選舉公報ヲ
發行セザル區域左ノ通定ム

東京府 第五區 大島島廳管内但シ大島本島ヲ除ク

八丈島廳管内

新潟縣

第二區 岩船郡粟島浦村、三面村大字三面

第三區 北魚沼郡湯ノ谷村大字下折立、大字宇津野ノ内飛地

(通稱銀山平)

奈良縣 吉野郡十津川村大字竹筒、大字神下、大字玉置川、

三重縣 第二區 志摩郡神島村

第一區 武儀郡上之保村島屋市區ノ内通稱奥山

岐阜縣 第二區 揖斐郡德山村大字門入

第三區 大野郡白川村大字加須良

山形縣 第二區 飽海郡飛鳥村

島根縣 第二區 美濃郡鎌手村大字土田字高島

高知縣 第二區 幡多郡沖ノ島村

大分縣 第二區 東國東郡姫島村

第一區 熊毛郡上屋久村、下屋久村

鹿兒島縣 第二區 薩摩郡里村、上甌村、下甌村

第三區 大島郡喜界村、早町村、龜津村、東天城村、天城村、

衆議院議員選舉法施行令第八十七條ノ三第三項ノ規定ニ依
リ選舉公報ヲ發行セザル區域

沖繩縣

伊仙村、和泊村、知名村、輿論村、十島村

二六六

北海道

第二區

宗谷支廳管内利尻郡鬼脇村、鴛泊村、杓形村、仙法志村

同禮文郡香深村、船泊村

留萌支廳管内苫前郡燒尻村、天賣村

檜山支廳管内奧尻郡奧尻村

第五區

根室支廳管内花咲郡齒舞村大字瑛瑤瑁村ノ内水昌島、勇留島、秋勇留島、志發島、多樂島

同國後郡泊村、留夜別村

同色丹郡色丹村

同紗那郡紗那村

同擇捉郡留別村

同藥取郡藥取村

○衆議院議員選舉運動等取締規則

(昭和九年內務省令第三十六號 改正一一年第一號一二年第一五號)

第一章 選舉事務所

第一條 選舉事務所ヲ三箇所迄設置スルコトヲ得ル選舉區、選舉事務所ノ數及選舉事務所ヲ設置シ得ベキ區域(之ヲ選舉事務所區ト稱ス)ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 各選舉事務所區ニ設置シ得ベキ選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付一箇所ニ限ル

第二章 選舉運動ノ爲使用スル勞務者

第三條 選舉事務長ハ別記第一號様式ニ準ジ徽章ヲ作製シ之ニ衆議院議員選舉法第八十八條第五項ノ届出アリタル警察署ノ檢印ヲ受ケ之ヲ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ著用セシムベシ

選舉運動ノ爲勞務ヲ提供スル者ハ其ノ勞務ニ從事中前項ノ規定ニ依ル徽章ヲ見易キ箇所ニ著用スベシ

第三章 選舉運動ノ爲使用スル文書圖畫

第四條 選舉運動ノ爲文書圖畫ヲ頒布シ又ハ貼付シ若ハ揭示スル者ハ表面ニ其ノ氏名及住居ヲ記載スベシ但シ信書、名刺及選舉事務所ニ貼付シ又ハ揭示スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第五條 選舉運動ノ爲使用スル文書圖畫ヲ頒布シ又ハ貼付シ若ハ揭示スル場合ニ於テハ左ノ各號ノ制限ニ從フベシ

- 一 郵便ニ依ルノ外頒布スルコトヲ得ズ但シ演說會告知ノ爲ニスル引札及新聞紙ノ廣告ハ此ノ限ニ在ラズ
- 二 立札、看板ノ類ヲ除クノ外貼付シ又ハ揭示スルコトヲ得ズ但シ演說會告知ノ爲使用スル張札及演說會ノ爲演說會場内ニ於テ使用スル

張札ハ此ノ限ニ在ラズ

- 三 演說會告知ノ爲使用スル文書ト雖モ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三百二十七米(約三町)以内ノ區域ニ於テ之ヲ頒布シ又ハ貼付シ若ハ揭示スルコトヲ得ズ但シ演說會告知ノ爲新聞紙ノ廣告ニ依リ又ハ引札ヲ郵便ニ依リ頒布スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 四 演說會告知ノ爲使用スル文書ト雖モ航空機(人ノ搭乘シ得ザル氣球ノ類ヲ含ム)ニ依リ之ヲ頒布シ又ハ揭示スルコトヲ得ズ
- 五 承諾ヲ得ズシテ他人ノ土地又ハ工作物ニ貼付シ又ハ揭示スルコトヲ得ズ

第六條 演說會告知ノ爲使用スル文書ハ二度刷又ハ二色以下トシ引札ニ在リテハ長三十一糎(約一尺)幅二十二糎(約七寸)、張札ニ在リテハ長九十四糎(約三尺一寸)幅六十四糎(約二尺一寸)ヲ超ユルコトヲ得ズ

選舉運動ノ爲使用スル名刺ノ用紙ハ白色ノモノニ限ル

第七條 演說會告知ノ爲使用スル文書ニハ演說會ノ日時、場所、出演者及演題竝ニ議員候補者及其ノ黨派別ノ外記載スルコトヲ得ズ

第八條 演說會告知ノ爲使用スル張札ノ數ハ演說會一箇所ニ付三十枚ヲ超ユルコトヲ得ズ

第九條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ハ白色ニ黑色ヲ用ヒタルモノニ限リ且縱二米七十三糎(約九尺)横六十一糎(約二尺)ヲ超ユルコトヲ得ズ

第十條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ニハ議員候補者及其ノ黨派別ノ外記載スルコトヲ得ズ

第十一條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ハ議員候補者一人ニ付通ジテ百五十箇以内トシ且選舉事務所ヲ設置シタル場所ノ入口ヨリ百

九米(約一町)以内ノ區域ニ於テハ通ジテ二箇ヲ超ユルコトヲ得ズ

第十二條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ニハ衆議院議員選舉法第八十八條第五項ノ届出アリタル警察署、演說會告知ノ爲使用スル張札ニハ演說會場所在地所轄ノ警察署ノ檢印ヲ受クベシ

第四章 選舉ノ期日後ニ於ケル挨拶

第十三條 何人ト雖モ選舉ノ期日後ニ於テ當選又ハ落選ニ關シ選舉人ニ挨拶スルノ目的ヲ以テ左ノ各號ニ掲グル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

- 一 選舉人ニ對シ戸別訪問ヲ爲シ又ハ當選若ハ落選ニ關スル祝辭・見舞等ノ答禮ノ爲ニスル場合ヲ除クノ外連續シテ個個ノ選舉人ニ對シ面接シ若ハ電話ニ依リ通話ヲ爲スコト
- 二 自筆ノ信書、議員候補者一人ニ付百枚以内ノ張札及當選又ハ落選ニ關スル祝辭、見舞等ノ答禮ノ爲ニスル信書ヲ除クノ外選舉人ニ對シ文書圖書ヲ頒布シ又ハ揭示スルコト
- 三 新聞紙又ハ雜誌ヲ利用スルコト

四 當選祝賀會其ノ他ノ集會ヲ開催スルコト

五 多衆集合シ又ハ自動車ヲ連ネ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來スル等氣勢ヲ張ルノ行爲ヲ爲スコト

前項第二號ノ張札ハ二色以下ニシテ長九十四糎(約三尺一寸)幅六十四糎(約二尺一寸)以内ノモノニ限ル

第五章 選舉運動ノ費用

第十四條 選舉運動ノ費用ニ關スル承諾簿、評價簿及支出簿ハ別記第二號様式ニ依リ之ヲ作成スベシ

第十五條 選舉運動ノ費用ノ精算届書ハ別記第三號様式ニ依リ之ヲ作成スベシ

第十六條 選舉運動ノ費用ノ精算届書ハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ニ於テ其ノ届出アリタル日ヨリ一年間之ヲ保存スベシ

選舉人又ハ議員候補者ハ衆議院議員選舉法第八十四條第一項ニ定ムル

出訴期間内ニ限リ前項ノ精算届書ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得衆議院議員選舉法第八十四條第一項ノ規定ニ依リ出訴シタル者其ノ訴訟繫續中亦同ジ

第六章 罰則

第十七條 第三條ノ規定ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第十八條 第十三條ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年內務省令第五號選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

別記

第一號様式(選舉運動ノ爲使用スル勞務者ノ徽章)

昭和何年何月何日執行衆議院議員選舉

議員候補者何某勞務者之章

第 號

備考

- 一 縦八糎(約二寸六分)横四糎(約一寸三分)ノ白色布地ヲ用フルコト
- 二 衆議院議員選舉法第九十六條第二項但書ノ規定ニ依リ勞務ヲ提供スル者ノ著用スル徽章ニハ「第 號」ノ上ニ「特」ト記載スルコト

第二號様式(選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿)

一 承諾簿

年月日	金額			承諾ヲ受ケタル者ノ氏名	用途ノ大要	備考
	承諾	取消	精算			
圓圓圓			

備考

- 一 本帳簿ハ選舉運動費用ノ支出ニ付選舉事務長ノ承諾ヲ受ケタル者ノ區別ニ從ヒ(一)議員候補者(二)選舉委員ノ二科目ノ口座ヲ設ケテ記載スルコト
- 二 衆議院議員選舉法施行令(以下單ニ施行令ト稱ス)第六十二條第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ本帳簿ニ記載スル場合ニ於テハ取消又ハ精算ニ係ル當初ノ承諾ニ關シ同條第一項ニ依リ記載シタルト

衆議院議員選舉運動等取締規則

同一ノ野内ニ記載スルコト

三 金額ノ欄ニハ金錢ヲ以テスル支出ノ承諾ヲ爲シタル場合ニ在リテハ其ノ總額ヲ、財産上ノ義務負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ爲シタル場合ニ在リテハ其ノ義務又ハ利益ノ種類及總額ヲ記載スルコト

四 用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

五 財産上ノ義務負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ニ關シ本帳簿ニ記載シタル場合ニ在リテハ其ノ義務又ハ利益ノ評價ニ付施行令第六十三條第三號ニ依リ評價簿ニ記載ヲ爲シタル後直ニ其ノ評價簿ノ當該丁數ヲ本帳簿ノ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

二 評價簿

支出ノ年月日	評價金額	見積ノ詳細ナル根據	用途ノ大要	支出先 住所 氏名	備考
	圓				

備考

一 支出ノ年月日ノ欄ニハ財産上ノ義務負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消アリタル年月日ヲ記入スルコト

二 評價金額ノ欄ニハ財産上ノ義務又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ記入スルコト

三 用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

三 支出簿

支出ノ年月日	支出金額		用途ノ大要	支出先		支出者ノ氏名	備考
	支	出		住	氏		
	圓	計					
合計							

備考

一 本帳簿ハ(一)立候補準備ノ爲支出シタル費用(二)選舉事務長ノ支出シタル費用(三)議員候補者及選舉委員ノ支出シタル費用(四)議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非ザル者ノ支出シタル費用ノ四科目ノ口座ヲ設ケテ(又ハ各分冊シテ)記載シ、更ニ其ノ各口座毎ニ費目ノ區別ニ從ヒ(一)報酬(二)家屋費(イ)選舉事務所費(ロ)集會會場費(三)通信費(イ)郵便料(ロ)電報料(ハ)電話料(ニ)其ノ他(四)船車馬費(イ)

汽車賃(ロ)電車賃(ハ)自動車賃(ニ)馬車賃(ホ)人力車賃(ヘ)船賃(ト)其ノ他(五)印刷費(六)廣告費(七)筆墨紙費(八)休泊費(九)飲食物費(十)雜費ノ十科目及細目ノ口座ヲ設ケテ記載スルコト

二 支出ノ年月日ノ欄ニハ金錢ノ支出、財産上ノ義務負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消アリタル年月日ヲ記入スルコト

三 支出金額ノ欄ニハ記載ノ都度併セテ累計ヲ記入スルコト

四 用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

五 施行令第六十四條第三號及第四號ニ依リ本帳簿ニ記載スル場合ニ在リテハ承諾簿又ハ評價簿ノ當該丁數及帳簿名ヲ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

六 實費辨償トシテ支出シタル金額ヲ記載シタルトキハ其ノ旨ヲ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

第三號様式(選舉運動ノ費用ノ精算届書)

選舉運動費用精算届

何府縣(北海道)(第何區)

議員候補者 氏

名

前記議員候補者ノ昭和何年何月何日執行衆議院議員選舉(衆議院議員選舉再投票)ニ於ケル選舉運動ノ費用精算ノ結果左記ノ通相違無之依テ衆議院議員選舉法第百六條ニ依リ届出候也
昭和何年何月何日

選舉事務長 氏

名 印

地方長官(警視總監)宛

記

一 支出總額

金何圓何錢

(一)選舉事務長ノ支出シタル額

金何圓何錢

(二)選舉事務長ノ承諾ヲ得テ支出シタル額

金何圓何錢

内

議員候補者ノ支出シタル額

金何圓何錢

選舉委員ノ支出シタル額

金何圓何錢

(三)議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ

非ザル者ノ支出シタル額

金何圓何錢

内

議員候補者ト意思ヲ通ジテ支出シタル額

金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通ジテ支出シタル額

金何圓何錢

(四)立候補準備ノ爲ニ支出シタル額

金何圓何錢

一 支出明細

衆議院議員選舉運動等取締規則

(一) 報酬

勞務者

金何圓何錢

何某

金何圓何錢

何某

金何圓何錢

(二) 家屋費

選舉事務所

金何圓何錢

何選舉事務所

金何圓何錢

何選舉事務所

金何圓何錢

集會會場

金何圓何錢

何集會會場

金何圓何錢

何集會會場

金何圓何錢

(三) 通信費

金何圓何錢

郵便料
電報料
電話料
其ノ他

金何圓何錢

金何圓何錢

金何圓何錢

金何圓何錢

(四) 船車馬費

金何圓何錢

汽車賃

金何圓何錢

電車賃

金何圓何錢

自動車賃

金何圓何錢

馬車賃

金何圓何錢

人力車賃

金何圓何錢

船賃

金何圓何錢

其ノ他

金何圓何錢

- (五) 印刷費 金何圓何錢
- (六) 廣告費 金何圓何錢
- (七) 筆墨紙費 金何圓何錢
- (八) 休泊費 金何圓何錢
- (九) 飲食物費 金何圓何錢
- (十) 雜費 金何圓何錢
- 計 金何圓何錢
- 一 實費辨償 金何圓何錢
- (一) 選舉事務長 金何圓何錢
- (二) 選舉委員 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢

(三) 議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非ザル選舉運動者

- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- (四) 勞務者 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢
- 何某へ 金何圓何錢

備考

- 一 衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ別ニ精算届書ヲ作成スベシ
- 二 精算ノ届出ハ最後ニ選舉事務長ノ職ニ在リタル者ヨリ之ヲ爲スベシ

三 實費辨償ノ項ニハ支出明細ノ項ニ記載シタルモノノ中實費辨償ニ係ルモノヲ重ネテ記載スベシ

別表

選舉事務所ヲ三箇所迄設置スルコトヲ得ル選舉區、選舉事務所ノ數及選舉事務所區

兵庫縣	選舉區	選舉事務所ノ數	選舉事務所區
	第二區	二箇所	第一選舉區 西宮市 武庫邊郡 川馬郡 有馬郡 津原郡 第二選舉區 三津郡

長崎縣	第一區	第五區	第一選舉區 長崎市
	第二區	二箇所	第一選舉區 彼杵郡 第二選舉區 高來郡 對馬島廳管内

衆議院議員選舉運動等取締規則

	三重縣		
	第二區		第四區
	二箇所		二箇所
第一選舉	事務第二選舉區	事務第一選舉區	事務第二選舉區 事務第一選舉區
高滋大	北南志度多飯松宇	治	東中西中高
島賀津	牟牟 婁婁	摩會氣南阪山	頸魚頸頸 城沼城城
郡郡市	郡郡郡郡郡	郡郡市	郡郡郡郡市

新潟縣		
第三區	第一區	第二區
二箇所	二箇所	三箇所
事務第二選舉區	事務第一選舉區	事務第三選舉區 事務第二選舉區
南北刈古三南三長	佐西新	壹南
魚魚 沼沼	蒲 渡	岐
羽志島 郡郡郡	浦 原	松 浦
郡郡郡	郡市	郡

福島縣	長野縣																
第二區	第四區																
二箇所	二箇所																
<table border="0"> <tr> <td>事務第二所選舉區</td> <td>事務第一所選舉區</td> </tr> <tr> <td>田石西東岩大河耶北南若</td> <td>北南東西松</td> </tr> <tr> <td>村川白白瀨沼沼麻會會松</td> <td>安安筑筑本</td> </tr> <tr> <td>郡郡郡郡郡郡郡郡郡</td> <td>曇曇摩摩市</td> </tr> </table>	事務第二所選舉區	事務第一所選舉區	田石西東岩大河耶北南若	北南東西松	村川白白瀨沼沼麻會會松	安安筑筑本	郡郡郡郡郡郡郡郡郡	曇曇摩摩市	<table border="0"> <tr> <td>事務第二所選舉區</td> <td>事務第一所選舉區</td> </tr> <tr> <td>北南東西松</td> <td>北南東西松</td> </tr> <tr> <td>安安筑筑本</td> <td>安安筑筑本</td> </tr> <tr> <td>曇曇摩摩市</td> <td>曇曇摩摩市</td> </tr> </table>	事務第二所選舉區	事務第一所選舉區	北南東西松	北南東西松	安安筑筑本	安安筑筑本	曇曇摩摩市	曇曇摩摩市
事務第二所選舉區	事務第一所選舉區																
田石西東岩大河耶北南若	北南東西松																
村川白白瀨沼沼麻會會松	安安筑筑本																
郡郡郡郡郡郡郡郡郡	曇曇摩摩市																
事務第二所選舉區	事務第一所選舉區																
北南東西松	北南東西松																
安安筑筑本	安安筑筑本																
曇曇摩摩市	曇曇摩摩市																

岐阜縣	滋賀縣																
第三區	縣																
二箇所	二箇所																
<table border="0"> <tr> <td>事務第二所選舉區</td> <td>事務第一所選舉區</td> </tr> <tr> <td>吉大益惠土可賀</td> <td>伊東阪犬愛神蒲甲野栗</td> </tr> <tr> <td>城野田那岐兒茂</td> <td>淺香田上知崎生賀洲太</td> </tr> <tr> <td>郡郡郡郡郡郡郡</td> <td>郡郡郡郡郡郡郡</td> </tr> </table>	事務第二所選舉區	事務第一所選舉區	吉大益惠土可賀	伊東阪犬愛神蒲甲野栗	城野田那岐兒茂	淺香田上知崎生賀洲太	郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡	<table border="0"> <tr> <td>事務第二所選舉區</td> <td>事務所區</td> </tr> <tr> <td>伊東阪犬愛神蒲甲野栗</td> <td>伊東阪犬愛神蒲甲野栗</td> </tr> <tr> <td>淺香田上知崎生賀洲太</td> <td>淺香田上知崎生賀洲太</td> </tr> <tr> <td>郡郡郡郡郡郡郡</td> <td>郡郡郡郡郡郡郡</td> </tr> </table>	事務第二所選舉區	事務所區	伊東阪犬愛神蒲甲野栗	伊東阪犬愛神蒲甲野栗	淺香田上知崎生賀洲太	淺香田上知崎生賀洲太	郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡
事務第二所選舉區	事務第一所選舉區																
吉大益惠土可賀	伊東阪犬愛神蒲甲野栗																
城野田那岐兒茂	淺香田上知崎生賀洲太																
郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡																
事務第二所選舉區	事務所區																
伊東阪犬愛神蒲甲野栗	伊東阪犬愛神蒲甲野栗																
淺香田上知崎生賀洲太	淺香田上知崎生賀洲太																
郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡																

	香川縣	石川縣	青森縣
	第一區	第二區	第一區
	二箇所	二箇所	二箇所
	事務第二選舉區	事務第一選舉區	事務第二選舉區
宇	小香木大高	珠鳳鹿羽河	下上三八
益	豆川田川松	洲至島咋北	北北戶
城	郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡	郡郡郡市

	岩手縣	
	第二區	第一區
	二箇所	二箇所
	事務第二選舉區	事務第一選舉區
東	上氣和稗東西江膽	九下二紫巖盛
津	閉仙賀貫	閉戶波手岡
森	伊	伊
輕	郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡市

		沖繩縣	
第二區	第一區	三箇所	第一事務所選舉區
二箇所	二箇所	二箇所	第二事務所選舉區
第一事務所選舉區 旭川市	第二事務所選舉區 石狩支廳管内市 小樽支廳管内市 後志支廳管内市	第三事務所選舉區 八重山郡	第一事務所選舉區 那覇市 首里市 中頭郡 島尻郡 國頭郡 宮古郡
第二事務所選舉區 上川支廳管内市 留萌支廳管内市 宗谷支廳管内市	第一事務所選舉區 旭川市		

		熊本縣	
第三區	第一區	二箇所	第一事務所選舉區
二箇所	二箇所	二箇所	第二事務所選舉區
第一事務所選舉區 鹿兒島市	第二事務所選舉區 鹿兒島市 鹿兒島市 鹿兒島市 鹿兒島市	第三事務所選舉區 鹿兒島市 鹿兒島市 鹿兒島市 鹿兒島市	第一事務所選舉區 下城郡 八代郡 葦北郡 球磨郡 天草郡
第二事務所選舉區 鹿兒島市	第一事務所選舉區 鹿兒島市	第二事務所選舉區 鹿兒島市	
第三事務所選舉區 鹿兒島市			

北海道		
第三區	第二區	第一區
二箇所	二箇所	二箇所
第一選舉區 函館市	第一選舉區 室蘭市	第一選舉區 釧路市
第二選舉區 渡島支廳管内	第二選舉區 膽振支廳管内	第二選舉區 釧路國支廳管内
第三選舉區 檜山支廳管内	第三選舉區 日高支廳管内	第三選舉區 根室支廳管内
事務所	事務所	事務所
第一選舉區 釧路市	第二選舉區 空知支廳管内	第三選舉區 網走支廳管内
第二選舉區 釧路市	第一選舉區 釧路市	第二選舉區 釧路市
第三選舉區 釧路市	第一選舉區 釧路市	第二選舉區 釧路市

○衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ

掲クル事由ニ關スル證明ノ件(大正十五年陸軍省令第一號改正 昭和九年第二八號)

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スル證明ハ當該聯隊長又ハ獨立隊長(分屯スル歩兵大隊ノ長ヲ含ム)ニ於テ之ヲ爲スヘシ

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

(昭和十年陸軍省令第一二號)

大正十五年陸軍省令第一號中左ノ通改正ス

「衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號」ノ下ニ「府縣制施行令第十六條ノ二第一項第五號(北海道會法及北海道地方費法施行令第一條ノ規

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スル證明ノ件 二九七

定ニ依リ之ヲ準用スル場合ヲ含ム）又ハ市制町村制施行令第二十二條第一項第五號（同令第六十五條又ハ北海道一級町村制第一條ノ規定ニ依リ之ヲ準用スル場合及北海道二級町村制第二十八條ノ二ノ規定ニ依ル場合ヲ含ム）ヲ加フ

附 則

本令ハ各選舉毎ニ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

○衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項
第五號ノ部隊等ニ關スル件

（大正十五年海軍省令第一號改正）
（昭和九年第一五號一〇年第七號）

勅令又ハ軍令ヲ以テ各別ニ設置セラレタル部隊、官衙及學校竝左ニ掲クルモノハ之ヲ衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第五號ノ部隊又

ハ陸上海軍各部トス

海軍技術研究所出張所

海軍火藥廠爆藥部

海軍燃料廠採炭部

海軍燃料廠平壤鑛業部

海軍軍需支部

霞ヶ浦海軍航空隊友部分遣隊

特設艦船部隊

附 則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

（昭和十年海軍省令第七號抄録）

大正十五年海軍省令第一號中左ノ通改正ス

衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第五號ノ部隊等ニ關スル件 二九九

「衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第五號」ノ下ニ「府縣制施行令第十六條ノ四第一項第五號（北海道會法及北海道地方費法施行令第一條ノ規定ニ依リ之ヲ準用スル場合ヲ含ム）又ハ市制町村制施行令第二十四條第一項第五號（同令第六十五條ノ規定ニ依リ之ヲ準用スル場合又ハ北海道一級町村制第一條ノ規定ニ依リ之ヲ準用スル場合若ハ北海道二級町村制第二十八條ノ二ノ規定ニ依ル場合ヲ含ム）」ヲ加フ

附則

本令ハ各選舉ニ區別シ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

○選舉無料郵便規則

（大正十五年逓信省令第四號改正昭和三年第三號七年第二號九年第六七號）

第一條 衆議院議員選舉法施行令第七十三條ノ通常郵便物（以下選舉無料郵便物ト稱ス）ノ差出人ハ選舉區内ニ在ル集配事務ヲ取扱フ郵便官署ノ一ヲ差出郵便官署ト定メ最初ノ差出期日ノ前日迄（衆議院議員選

舉法第六十七條第三項ノ事由ニ該當スル場合ハ當日迄）ニ左ノ事項ヲ記載シタル届書ヲ當該差出郵便官署ニ提出スヘシ

- 一 差出郵便官署名
- 二 差出期日、郵便物ノ種類及其ノ通數（差出期日別）
- 三 議員候補者ノ氏名

前項ノ届書ニハ議員候補者差出人ナルトキハ議員候補者選舉事務長ノ選任（議員候補者自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム）ヲ爲シタルコト又ハ推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得テ選舉事務長ノ選任（推薦届出者自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ）ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ文書ヲ、選舉事務長差出人ナルトキハ選舉事務長タルコト及推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ文書ヲ添附スヘシ

第二條 前條第一項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル差出郵便官署ハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

前條第一項第二號ノ事項ノ變更ハ差出期日（差出期日ノ變更ニ係ルトキハ新差出期日以下之ニ同シ）ノ前日迄ニ文書ヲ以テ之ヲ差出郵便官署ニ届出ツヘシ但シ差出期日選舉ノ期日ノ前六日以内ナルトキハ差出當日之カ届出ヲ爲スコトヲ妨ケス

前項但書ノ場合ニ於テハ第八條ノ規定ニ依ル郵送票ヲ以テ届書ニ代フルコトヲ得

第三條 第一條ノ届出ヲ爲シタル後差出人ニ異動アリタルトキハ新ニ差出人ト爲リタル者ハ直ニ文書ヲ以テ差出郵便官署ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ第一條第二項ノ規定ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テハ前ノ差出人ノ提出シタル届書ハ新ニ差出人ト爲リ

タル者ノ提出シタルモノト看做ス第七條第一項但書ノ規定ニ依リ受ケタル承認ニ付テモ亦同シ

第四條 選舉無料郵便物ニハ其ノ表面左方上部ニ「選舉」ト表示スヘシ前項ノ表示ナキ郵便物ハ之ヲ有料郵便物トシテ取扱フ

第五條 選舉無料郵便物ニハ其ノ差出人カ第一條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル議員候補者ニ非サル者ノ選舉運動ノ爲ニスル事項ヲ記載スルコトヲ得ス

第六條 選舉無料郵便物ハ市（東京市、大阪市、京都市、名古屋市、横濱市及神戸市ニ在リテハ區以下之ニ同シ）町村毎ニ同文タルコトヲ要ス但シ第七條第一項但書ノ規定ニ依リ差出ス場合ニ於テ差出人ニ異動アリタルトキハ新ニ差出人ト爲リタル者ノ差出ス選舉無料郵便物ハ其ノ未ダ差出サレサル小區域ヲ通シ同文タルヲ以テ足ル

第七條 同一市町村内ニ配達スヘキ選舉無料郵便物ハ之ヲ取纏メ一回ニ差出スコトヲ要ス但シ市内ニ配達スヘキモノニ付テハ差出郵便官署ノ承認ヲ受ケ之ヲ小區域ニ分チ各區域毎ニ差出スコトヲ妨ケス
前項ノ規定ニ依リ選舉無料郵便物ヲ差出シタルトキハ該市町村（小區域ニ分チタルモノナルトキハ其ノ區域以下之ニ同シ）内ニ在ル各選舉人ニ付之ヲ差出シタルモノト看做ス

第八條 選舉無料郵便物ハ郵便官署ノ指示ニ從ヒ其ノ種類、通數等ヲ記載シタル郵送票ヲ添ヘ市町村別ニ把束シ之ヲ差出スヘシ
前項ノ場合ニ於テハ差出郵便物ノ内容ヲ異ニスルモノ毎ニ其ノ見本一箇ヲ提出スヘシ

第九條 選舉無料郵便物ニハ通信日附印ヲ押捺セス

第十條 衆議院議員選舉法第四百十條第一項又ハ衆議院議員選舉法施行

令第七十三條若ハ第七十四條ニ規定スル條件ヲ具備セサル郵便物ヲ選舉無料郵便物トシテ差出シタルトキハ之ヲ差出人ニ還付シ差出人ヨリ不納額ノ二倍ヲ徴收ス本規則第五條又ハ第六條ノ規定ニ違背シタルトキモ亦同シ

第十一條 選舉無料郵便物ニ關シテハ本令ニ定ムルモノヲ除クノ外一般ノ規定ニ依ル

附則

本令ハ大正十五年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則（昭和九年逓信省令第六七號）

本令ハ昭和九年勅令第三百二十五號衆議院議員選舉法施行令中改正勅令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○帝國議會議長副議長議員歲費及旅費支給

規則

(明治二十三年勅令第二百六十三號 改正二十四年第一七九號
三〇年第三三五號 大正三年第一八六號 同年第二六二號 六年
第二八號 九年第二一七號 昭和五年第五八號 同年二一九號)

第一條 帝國議會議長副議長及議員ノ歲費ハ毎年七月ヨリ翌年六月ニ至ル十二箇月ヲ以テ一歲トシ計算ス

前項歲費年度中召集セラレタルニ拘ラス全ク之ニ應セサル者ニハ歲費ヲ支給セス

第二條 議長副議長及議員ノ歲費ハ其ノ前六箇月分ヲ帝國議會通常會開會ノ後三十日以内ニ其ノ後六箇月分ヲ閉會ノ後七日以内ニ支給ス

七月以後臨時議會又ハ憲法第四十五條ノ議會開會ノ場合ニ於テハ其ノ閉會ノ當月マテノ分ノ歲費ヲ閉會ノ後七日以内ニ支給ス六月以前開會シ七月以後ニ於テ閉會シタルトキ亦同シ

六月以前憲法第四十五條ノ議會開會ノ場合ニ於テハ六月マテノ分ノ歲費ヲ閉會ノ後七日以内ニ支給ス

第三條 議長副議長ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス議長副議長ニ勅任セラレタル議員ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル前月分マテ支給ス

第四條 貴族院勅任議員ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス

第五條 議長副議長及議員任期滿了、退職、辭職、除名ノ場合又ハ召集セラレルコトナクシテ死亡シタル場合ニ於テハ其ノ當月分マテヲ支給ス但シ議員法第十五條ノ規定ニ依リ議長副議長其ノ職務ヲ繼續スル場

合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ仍任期中ニ在ルモノト看做ス

第六條 衆議院解散ヲ命セラレタルトキハ其ノ議長副議長及議員ノ歳費ハ解散ヲ命セラレタル當月分マテヲ支給ス

第七條 衆議院解散ヲ命セラレタル後選舉セラレタル議員及補闕議員ノ歳費ハ其ノ選舉セラレタル當月分ヨリ支給ス

第八條 衆議院ノ議員貴族院ノ議員トナリタルトキ其ノ他如何ナル場合ヲ問ハス歳費ハ同一人ニ對シ重複支給セス

第九條 官吏ニシテ議員タル者官吏ヲ罷メタルトキハ其ノ當月分ヨリ議員ニシテ官吏ニ任セラレタル者仍議員タルトキハ其ノ當月分マテヲ支給ス

第十條 議長副議長及議員ノ旅費ハ別表定ムル所ニ從ヒ之ヲ支給ス官吏ニシテ議員タル者亦同シ

上京旅費ハ歳費ノ前半額ト歸郷旅費ハ歳費ノ後半額ト同時ニ之ヲ支給ス

臨時議會又ハ憲法第四十五條ノ議會開會ノ場合ニ於テハ旅費ハ其ノ都度之ヲ支給ス

議長副議長及議員召集ニ應シタル後衆議院解散ヲ命セラレタルトキ又ハ任期滿了シタルトキト雖歸郷旅費ヲ支給ス其ノ死亡ノ場合ニ於テハ之ニ相當スル金額ヲ其ノ遺族ニ支給ス

第十一條 旅費ハ當選區ノ何地ニ在ルヲ問ハス其ノ住居地ヨリ直路ノ里程ヲ計算シテ之ヲ支給ス

第十二條 議院ヲ距ル三里以内ノ地ニ住居スル者ハ何地ノ議員タルヲ問ハス旅費ヲ支給セス

第十三條 鐵道旅行ハ一日三百三十軒詰水路旅行ハ一日百海里詰陸路旅

行ハ一日十二里詰ノ割合ヲ以テ直路ノ行程ニ應シ日當ヲ支給ス但シ一日ノ行程ニ滿タサル端數ハ切捨トス

第十四條 召集ニ應セサル議員ニハ事故ノ如何ヲ問ハス旅費ヲ支給セ

旅費表

鐵道	船	貨	車馬	貨	一里	日	當	一日
上級運賃	上級運賃	船賃	八	十	錢	十	三	圓
<p>一 鐵道八十五料水路五十海里以上ノ旅行ニシテ急行料金を徴スル線路ニ依ル旅行ノ場合ニ於テハ特別急行料金を支給ス</p> <p>二 鐵道八十五料水路五十海里以上ノ旅行ニシテ急行料金を徴スル線路ニ依ル旅行ノ場合ニ於テハ特別急行料金を支給ス</p>								

○帝國議會各議院議長副議長及議員

國有鐵道無賃乘車規則

(大正十四年勅令第五十七號 改正昭和五年第六六號)

第一條 帝國議會ノ各議院ノ議長副議長及議員議院法第十九條ノ二ノ規定ニ依リ國有鐵道ニ無賃ニテ乘車セムトスル場合ニハ鐵道大臣發行ノ國有鐵道無賃乘車證ヲ携帯スヘシ

第二條 議長副議長及議員ノ無賃乘車證ハ鐵道省所管ノ鐵道線路並下關門司間、宮島嚴島町間及宇野高松間連絡航路ニ之ヲ使用スルコトヲ得但シ特別急行列車ニ乘車シ又ハ列車寢臺ヲ使用セムトスルトキハ各所定ノ料金ヲ支拂フモノトス

第三條 無賃乘車證ノ使用ニ付テハ本規則ニ定ムルモノノ外無賃乘車證

國有鐵道無賃乘車規則

ニ關シ鐵道大臣ノ定ムル規則竝一般旅客運送ニ關スル法令及規則ニ從
フヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○衆議院事務局官制

第一條 衆議院事務局ニ左ノ職員ヲ置ク

- 書記官長 一人
- 書記官 專任六人
- 事務官 專任四人
- 理事官 專任一人
- 速記士 專任二人
- 守衛長 專任二人

衆議院事務局官制

明治十二年三月三十一日
 明治十三年三月三十一日
 明治十四年三月三十一日
 明治十五年三月三十一日
 明治十六年三月三十一日
 明治十七年三月三十一日
 明治十八年三月三十一日
 明治十九年三月三十一日
 明治二十年三月三十一日
 明治二十一年三月三十一日
 明治二十二年三月三十一日
 明治二十三年三月三十一日
 明治二十四年三月三十一日
 明治二十五年三月三十一日
 明治二十六年三月三十一日
 明治二十七年三月三十一日
 明治二十八年三月三十一日
 明治二十九年三月三十一日
 明治三十年三月三十一日
 明治三十一年三月三十一日
 明治三十二年三月三十一日
 明治三十三年三月三十一日
 明治三十四年三月三十一日
 明治三十五年三月三十一日
 明治三十六年三月三十一日
 明治三十七年三月三十一日
 明治三十八年三月三十一日
 明治三十九年三月三十一日
 明治四十年三月三十一日
 明治四十一年三月三十一日
 明治四十二年三月三十一日
 明治四十三年三月三十一日
 明治四十四年三月三十一日
 明治四十五年三月三十一日
 明治四十六年三月三十一日
 明治四十七年三月三十一日
 明治四十八年三月三十一日
 明治四十九年三月三十一日
 明治五十年三月三十一日
 明治五十一年三月三十一日
 明治五十二年三月三十一日
 明治五十三年三月三十一日
 明治五十四年三月三十一日
 明治五十五年三月三十一日
 明治五十六年三月三十一日
 明治五十七年三月三十一日
 明治五十八年三月三十一日
 明治五十九年三月三十一日
 明治六十年三月三十一日
 明治六十一年三月三十一日
 明治六十二年三月三十一日
 明治六十三年三月三十一日
 明治六十四年三月三十一日
 明治六十五年三月三十一日
 明治六十六年三月三十一日
 明治六十七年三月三十一日
 明治六十八年三月三十一日
 明治六十九年三月三十一日
 明治七十年三月三十一日
 明治七十一年三月三十一日
 明治七十二年三月三十一日
 明治七十三年三月三十一日
 明治七十四年三月三十一日
 明治七十五年三月三十一日
 明治七十六年三月三十一日
 明治七十七年三月三十一日
 明治七十八年三月三十一日
 明治七十九年三月三十一日
 明治八十年三月三十一日
 明治八十一年三月三十一日
 明治八十二年三月三十一日
 明治八十三年三月三十一日
 明治八十四年三月三十一日
 明治八十五年三月三十一日
 明治八十六年三月三十一日
 明治八十七年三月三十一日
 明治八十八年三月三十一日
 明治八十九年三月三十一日
 明治九十年三月三十一日
 明治九十一年三月三十一日
 明治九十二年三月三十一日
 明治九十三年三月三十一日
 明治九十四年三月三十一日
 明治九十五年三月三十一日
 明治九十六年三月三十一日
 明治九十七年三月三十一日
 明治九十八年三月三十一日
 明治九十九年三月三十一日
 明治一百年三月三十一日

屬 專任二十九人

技手 專任二人

速記技手 專任七十八人

守衛副長 專任七人

第二條 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
局中ノ分課及職員ノ配置ハ書記官長之ヲ定ム

第三條 書記官ハ書記官長ノ指揮監督ヲ承ケ議事記録筆記印刷庶務會計警務等ニ關スル事務ヲ分掌ス

第四條 書記官長故障アルトキハ上席書記官其ノ職務ヲ代理ス

第四條ノ二 事務官及理事官ハ奏任トス上官ノ指揮監督ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第四條ノ三 速記士ハ奏任トス上官ノ指揮監督ヲ承ケ速記ニ關スル事務ヲ掌ル

第四條ノ四 守衛長ハ奏任トス上官ノ指揮監督ヲ承ケ警務ヲ掌リ守衛副長及守衛ヲ指揮監督ス

第五條 屬、技手及速記技手ハ判任トス書記官長ノ定ムル所ニ依リ各其ノ事務又ハ技術ニ從フ

第六條 削除

第七條 守衛副長ハ判任トス上官ノ指揮監督ヲ承ケ警務ニ從ヒ守衛ヲ指揮監督ス

○貴族院衆議院守衛定員及給與令

明治四十二年	勅令第六十二號
改正四年	第三號
〇三年	第一號
三〇八年	第一號
一三〇年	第一號
一三一年	第一號
一三二年	第一號
一三三年	第一號
一三四年	第一號
一三五年	第一號
一三六年	第一號
一三七年	第一號
一三八年	第一號
一三九年	第一號
一四〇年	第一號
一四一年	第一號
一四二年	第一號
一四三年	第一號
一四四年	第一號
一四五年	第一號
一四六年	第一號
一四七年	第一號
一四八年	第一號
一四九年	第一號
一五〇年	第一號
一五一年	第一號
一五二年	第一號
一五三年	第一號
一五四年	第一號
一五五年	第一號
一五六年	第一號
一五七年	第一號
一五八年	第一號
一五九年	第一號
一六〇年	第一號
一六一一年	第一號
一六二二年	第一號
一六三三年	第一號
一六四四年	第一號
一六五五年	第一號
一六六六年	第一號
一六七七年	第一號
一六八八年	第一號
一六九九年	第一號
一七〇〇年	第一號

第一條 守衛ノ定員ハ貴族院專任七十三人、衆議院專任九十七人トス

前項定員ノ外議會開期中ニ限リ貴族院專任百三十五人、衆議院專任百四十三人ヲ増置スルコトヲ得

第二條 守衛ノ月俸ハ三十圓乃至八十圓トス

最上額ヲ受ケ二年ヲ超エ事務練熟優等ナル守衛ニハ月額十圓以内ヲ加給スルコトヲ得(以下略)

貴族院衆議院守衛定員及給與令

○衆議院事務局分掌規程

(昭和十二年六月十一日改正)

第一條 衆議院事務局ニ左ノ七課ヲ置ク

秘書課

議事課

委員課

速記課

庶務課

會計課

警務課

第二條 秘書課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 議事日程及諸般ノ報告ニ關スル事項

二 議案類、請願書及質問主意書ノ受理及調査、議決議案ノ奏上送付ニ關スル事項

三 議員ノ闕席、請暇、辭職、補闕選舉請求ニ關スル事項

四 議長指名ノ委員選定及辭任ニ關スル事項

五 議員名籍録及議院要覽ノ編纂ニ關スル事項

六 正副議長ノ公印保管ニ關スル事項

七 列國議會同盟會議及萬國議院商事會議ニ關スル事項

第三條 議事課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 本會議ニ關スル事項

二 議事録ノ編製ニ關スル事項

三 先例彙纂、議事摘要及事務報告書ノ編纂ニ關スル事項

第四條 委員課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 委員會議及部會ニ關スル事項

二 委員會及部會ノ文書調製、會議録編製ニ關スル事項

三 議事綜覽及委員會先例彙纂ノ編纂ニ關スル事項

第五條 速記課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

衆議院事務局分掌規程

- 一 本會議及委員會會議ノ速記及速記録編製ニ關スル事項
 - 二 速記者養成ニ關スル事項
- 第六條 庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 職員ノ身分進退及恩給賞罰ニ關スル事項
 - 二 職員ノ採用試験ニ關スル事項
 - 三 議員ノ叙位敘勳ニ關スル事項
 - 四 普通公文書ノ起案及調査ニ關スル事項
 - 五 普通公文書ノ接受及發送ニ關スル事項
 - 六 公文書ノ保管ニ關スル事項
 - 七 官報報告及統計ニ關スル事項
 - 八 衆議院公報ノ編製ニ關スル事項
 - 九 議案類、請願文書表、本會速記録、委員會議錄、衆議院公報等ノ配布ニ關スル事項
 - 十 官印保管ニ關スル事項
 - 十一 圖書、新聞雜誌等ノ貸借交換及保管ニ關スル事項

- 十二 他課ノ分掌事務ニ屬セサル事項
- 第七條 會計課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 豫算、決算及收入支出ニ關スル事項
 - 二 國有財産ニ關スル事項
 - 三 物品ノ購入及出納保管ニ關スル事項
 - 四 營繕ニ關スル事項
- 第八條 警務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 議院内部ノ警察、取締及衛生ニ關スル事項
 - 二 傍聽券及徽章ニ關スル事項
 - 三 傭人ノ採用及監督ニ關スル事項
 - 四 書類ノ受付、送付及面會人ニ關スル事項
- 第九條 各課ニ課長ヲ置キ書記官ヲ以テ之ニ充ツ

○衆議院調査部分掌規程

(昭和十二年六月十一日決定)

第一條 衆議院事務局ニ議員ノ政務調査ニ資スルタメ調査部ヲ置ク

第二條 調査部ニ左ノ四課ヲ置ク

第一課

第二課

第三課

第四課 第三條 第一課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 財務ニ關スル事項

二 各課ノ總轄ニ關スル事項

第四條 第二課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 國防、外交及拓殖等ニ關スル事項

第五條 第三課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 産業及交通等ニ關スル事項

第六條 第四課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 内治法政及教育等ニ關スル事項

第七條 部長ハ書記官長、課長ハ書記官ヲ以テ之ニ充ツ

○圖書借覽規程(明治三十三年十月十三日決定 改正 三八年四月二十九日大正五年六月一日)

第一章 總 則

第一條 本院所管ノ圖書ハ兩院議員國務大臣政府委員及兩院判任官以上ノ職員ノ外借覽スルコトヲ得ス但シ庶務課長ノ許可ヲ得タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第二章 閱覽室

第二條 閱覽室ニ於テ圖書ヲ借覽セントスル者ハ其ノ名刺ニ書名ヲ記シ之ヲ差出スヘシ
前項ノ借覽者ハ第三條ノ手續ヲ爲シタル上ニ非サレハ其ノ圖書ヲ閱覽室外ニ携帯スルコトヲ得ス

第三章 借 覽

第三條 圖書ヲ借覽セントスル者ハ圖書借覽證用紙ニ書名冊數及番號ヲ記シ署名捺印スヘシ
借覽シタル圖書ハ之ヲ東京市外ニ携帯スルコトヲ得ス

圖書借覽規程

第四條 各課ニ於テ常備ヲ要スル圖書アルトキハ其ノ物品取扱主任者ヲシテ借用ノ手續ヲ爲サシムヘシ

第五條 圖書ノ借覽ハ一名五部ヲ超ユルコトヲ得ス

但シ庶務課長ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六條 圖書借覽期限ハ三十日ヲ超ユルコトヲ得ス

但シ庶務課長ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第七條 第四條ノ場合ニハ前二條ノ規定ヲ適用セス

第八條 借覽圖書ハ其ノ期限中ト雖モ必要ノ場合ニ於テハ之ヲ返納セシムルコトアルヘシ

第九條 圖書借覽者ニシテ其ノ資格ヲ失ヒタルトキハ直ニ其ノ圖書ヲ返納スヘシ

第十條 第六條ノ期限ヲ經過シ又ハ前二條ノ場合ニ返納セサルモノアルトキハ一週間内ニ返納スヘキ旨ヲ催告スヘシ

第四章 亡失及毀損

第十一條 借覽者若ハ閱覽者ニ於テ其ノ圖書ヲ亡失シ又ハ毀損シタルトキハ同一ノ圖書ヲ代納セシム若同一圖書ヲ得ル能ハサルトキハ相當ノ代價ヲ辨償セシム

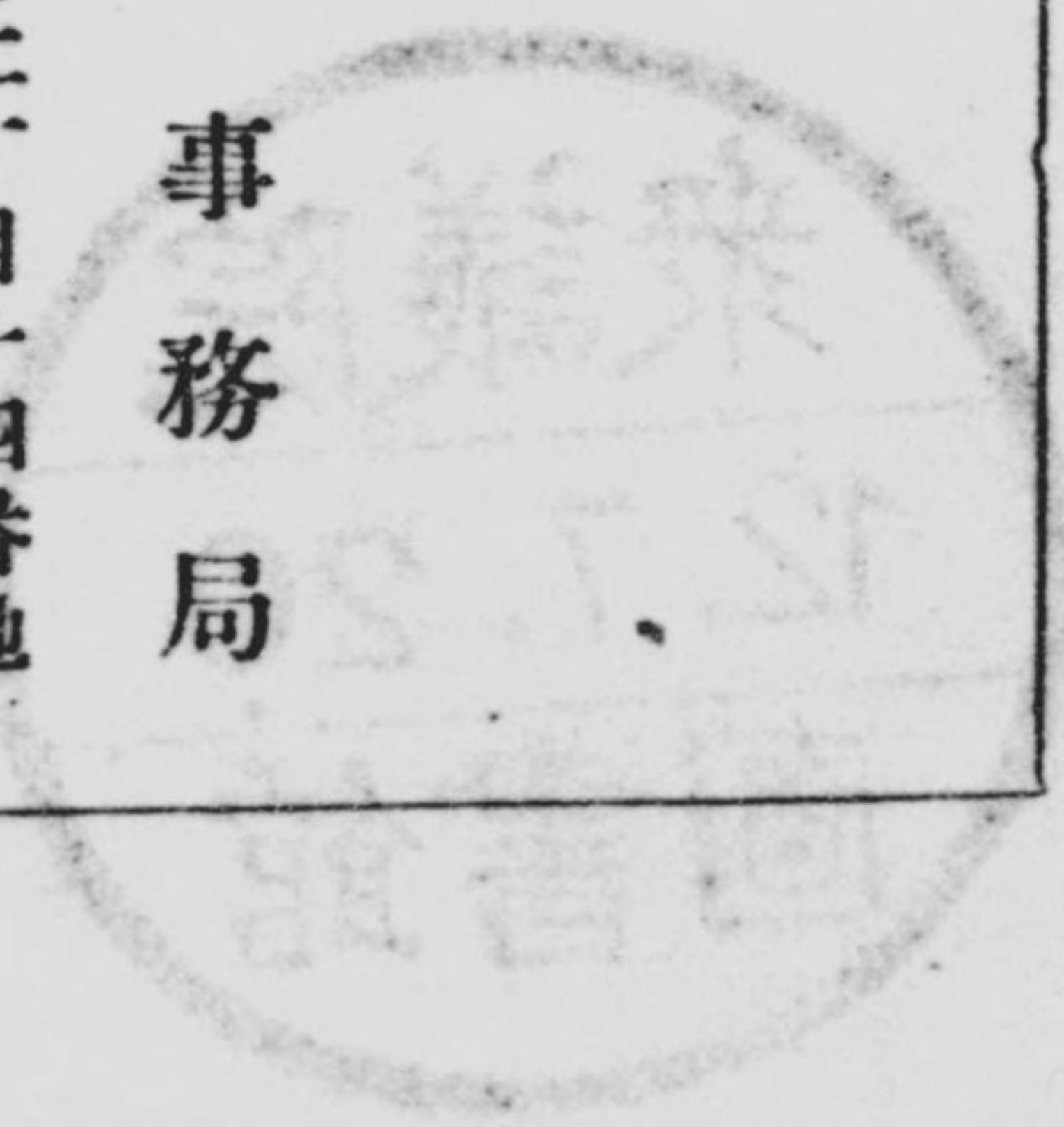
第十二條 正當ノ理由ナクシテ第十條ノ催告ニ應セサル者ハ其ノ圖書ヲ亡失シタルモノト見做ス

昭和十二年七月十八日印刷
昭和十二年七月二十一日發行

衆議院事務局

東京市芝區愛宕町二丁目十四番地

印刷者 渡邊丑之助



2603
20

33900



